

事業費予算見積説明書

【事業名】 9137 土木事務人件費	【事業概要】 建設部（下水道課を除く）の業務に携わる職員の人件費	事業の種別	D		補助の別	単独	
		【根拠法令等】 境港市一般職の職員の給与に関する条例					
【事業予定期間】	【事業目的】 建設部（下水道課を除く）で、道路・橋りょう等の整備、夕日ヶ丘地区の市街化促進、空家対策、市営住宅の管理等を行っている。	【補助（負担）金名】					
		補助（負担）率	国	県	市	その他	
所属課 20 総務課	【現状、背景】 管理課・都市整備課・建築営繕課等職員の人件費	全体事業費					
令和3年度当初 会計010一般会計 款008土木費 項001土木管理費 目001土木総務費		区分	前年度予算額	本年度予算額			
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	243,721	244,669			
		財源内訳	国庫支出金	24,165	26,152		
		財源内訳	県支出金	2,898	2,476		
		財源内訳	地方債	0	0		
		財源内訳	その他	228	14,167		
		一般財源	216,430	201,874			
		補助基本額	0	0			

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	128,627	130,452	1,825	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	75,047	73,959	△1,088	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	40,047	40,258	211	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	243,721	244,669	948

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
使用料	14 1 5	市営住宅使用料（現年	49	14,069					
手数料	14 2 4	建築確認申請手数料	85	88					
手数料	14 2 4	屋外広告物許可手数料	88	10					
国庫支出金	15 2 5	まちづくり支援事業費	4921	26,152					
県支出金	16 2 1	権限移譲交付金	175	2,476					

事業費予算見積説明書

【事業名】 8388 交通安全対策事業	【事業概要】 小学校、幼稚園、保育所を対象とした交通安全巡回公演や高齢者を対象とした交通安全教室等を実施し、交通安全教育を推進する。	事業の種別	A・D		補助の別	単独	
		【根拠法令等】 境港市交通安全指導員設置規則、境港市交通安全指導員制度運営規程					
【事業予定期間】	【事業目的】 交通安全教育や啓発活動により交通事故防止を図る。	【補助（負担）金名】					
		補助（負担）率	国	県	市	その他	
所属課 70 自治防災課	【現状、背景】 境港警察署、交通安全協会等と協力して、春・夏・秋・年末の交通安全運動を境港市交通対策協議会で計画し、実施している。	全体事業費					
令和 3年度 当初 会計 010 一般会計 款 008 土木費 項 001 土木管理費 目 002 交通安全対策費		区分	前年度予算額		本年度予算額		
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	1,583		1,755		
		財源内訳	国庫支出金	0	0		
		県支出金	0	0			
		地方債	0	0			
		その他	0	0			
		一般財源	1,583	1,755			
		補助基本額	0	0			

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	1,097	1,141	44	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	486	596	110	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	18	18	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	1,583	1,755	172

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 9150 鳥取県高速道路交通安全協議会会費	【事業概要】 高速道路における事故防止運動の推進団体として、安全教育の充実強化と安全活動の各種取り組みを行っている鳥取県高速道路交通安全協議会の会費。	事業の種別 D	補助の別 単独
【事業予定期間】	【事業目的】 高速道路における交通安全意識の高揚を図り、交通事故防止と円滑な交通の実現に寄与する。	【根拠法令等】	
所属課 70 自治防災課	【現状、背景】 米子道において交通安全広報活動や大型車両広報検問等を実施している。	【補助（負担）金名】	
令和 3年度 当初 会計 010 一般会計 款 008 土木費 項 001 土木管理費 目 002 交通安全対策費		補助（負担）率 国 <input type="text"/> 県 <input type="text"/> 市 <input type="text"/> その他 <input type="text"/>	全体事業費
【今年度見直し内容】	【その他】	区分 事業費 国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源 補助基本額	前年度予算額 15 0 0 0 0 15 0
		本年度予算額 15 0 0 0 0 15 0	

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	15	15	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	15	15	0

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 9707 高齢者等運転免許自主返納支援事業	【事業概要】 運転免許を自主返納した高齢者等に対し、代替交通手段としてはまるぶりの回数乗車券を交付することにより、自主返納を促進し交通事故の減少を図る。	事業の種別	A・C		補助の別	単独	
		【根拠法令等】 高齢者運転免許自主返納者支援に関する協定書					
【事業予定期間】 令和 3年度 当初 会計 010 一般会計 款 008 土木費 項 001 土木管理費 目 002 交通安全対策費	【事業目的】 運転免許を自主返納しやすい環境を整備し、高齢者等の交通事故を減少を図る。	【補助（負担）金名】					
		補助（負担）率	国	県	市	その他	
所属課 70 自治防災課	【現状、背景】 高齢者の交通事故の割合が高くなっている。	全体事業費					
【今年度見直し内容】		【その他】	区分	前年度予算額	本年度予算額		
			事業費	1,126	1,392		
			財源内訳	国庫支出金	0	0	
				県支出金	0	0	
				地方債	0	0	
				その他	0	0	
				一般財源	1,126	1,392	
			補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	1,100	1,375	275	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	26	17	△9	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	1,126	1,392	266

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 10023 チャイルドシート購入費補助金	【事業概要】 チャイルドシートを購入する市民に、購入費の一部（補助率1/2、限度額5,000円）を補助することにより、チャイルドシートの着用を推進し、乳幼児の死傷事故の防止を図るとともに、子育て世帯の経済的負担を軽減することで、少子化対策及び子育て支援に寄与する。	事業の種別	C	補助の別	補助		
		【根拠法令等】					
		【補助（負担）金名】					
		【事業予定期間】 平成25年度開始	【事業目的】 チャイルドシートの着用を促進し、乳幼児の死傷事故の防止を図る。また、少子化対策として子育て支援も併せて目的とする。	補助（負担）率	国	県	市
所属課 70 自治防災課	全体事業費						
令和3年度 当初 会計 010 一般会計 款 008 土木費 項 001 土木管理費 目 002 交通安全対策費	【現状、背景】 鳥取県内のチャイルドシートの着用率は大変低い状況であり、交通安全県民運動においても、運動の重点として取り組んでいる。	区分		前年度予算額	本年度予算額		
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	658	477			
		財源内訳	国庫支出金	0	0		
			県支出金	111	238		
			地方債	0	0		
			その他	547	239		
			一般財源	0	0		
		補助基本額	0	0			

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	658	477	△181
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰入金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	658	477	△181

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
県支出金	16 2 2	子育て応援市町村交付	5768	238					
県支出金	16 2 2	とっとり版ネウボラ推	4574						
繰入金	19 1 1	魚と鬼太郎のまち境港	970	239					

事業費予算見積説明書

【事業名】 8405 さかいポートサウナ運営事業	【事業概要】 「さかいポートサウナ」の管理及び運営	事業の種別	A B D		補助の別	単独	
		【根拠法令等】					
【事業予定期間】 平成9年度～継続	【事業目的】 福利厚生施設（浴場・サウナ）の管理運営を行い、市民及び船員の保養、健康の増進を図る。	【補助（負担）金名】					
		補助（負担）率	国	県	市	その他	
所属課 50 水産商工課	【現状、背景】 本市の基幹産業・水産業を支える船員の福利厚生施設として平成9年度に開館。現在、利用者は年間3万人前後で推移している。東側浴室の漏水に伴い、令和2年3月末より片側浴室のみで営業継続。	全体事業費					
令和 3年度 当初 会計 010 一般会計 款 008 土木費 項 003 港湾費 目 001 港湾管理費		区分	前年度予算額		本年度予算額		
		事業費	33,600		29,548		
		財源内訳	国庫支出金	0	0		
【今年度見直し内容】	【その他】	県支出金	0	0			
		地方債	0	0			
		その他	15,100	7,687			
		一般財源	18,500	21,861			
		補助基本額	0	0			

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	7,928	8,328	400	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	1,044	1,615	571	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	1,313	1,428	115	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	257	257	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	17,353	13,963	△3,390	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	1,387	747	△640	26 公課費	0	0	0
12 委託料	1,497	1,193	△304	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	2,821	2,017	△804	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	33,600	29,548	△4,052

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
使用料	14 1 5	さかいポートサウナ入	46	6,310	使用料	14 1 5	さかいポートサウナ入	46	6,310
使用料	14 1 5	さかいポートサウナ入	46		諸収入	21 4 2	みなとさかい交流館駐	5732	960
使用料	14 1 5	みなとさかい交流館駐	3119						
諸収入	21 4 2	さかいポートサウナ施	417	248					
諸収入	21 4 2	さかいポートサウナ物	418	168					
諸収入	21 4 2	私用電話料（さかいポ	3588	1					

事業費予算見積説明書

【事業名】 9669 さかいポートサウナ設備改修事業	【事業概要】 さかいポートサウナ設備の消耗品等の年次的な取替修繕	事業の種別	B	補助の別	単独	
		【根拠法令等】				
【事業予定期間】	【事業目的】 平成22年度に策定した修繕計画に基づいて年次的に修繕を行うことにより、サウナ設備の安定稼働に資する。	【補助（負担）金名】				
		補助（負担）率	国	県	市	その他
所属課 50 水産商工課	【現状、背景】 平成9年のオープンから相当の年月が経過し、各設備の経年劣化が進んでいる。 設備の延命と安定稼働の維持のため、計画的な改修・修繕を必要としている。	全体事業費				
令和 3年度 当初 会計 010 一般会計 款 008 土木費 項 003 港湾費 目 001 港湾管理費		区分	前年度予算額	本年度予算額		
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	1,060	0		
		財源内訳				
		国庫支出金	0	0		
		県支出金	0	0		
		地方債	0	0		
		その他	0	0		
		一般財源	1,060	0		
		補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	1,045	0	△1,045	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	15	0	△15	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	1,060	0	△1,060

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 8384 土木一般管理費	【事業概要】 建設工事の入札及び契約の適正な執行を図るための図書追録代、研修費等。	事業の種別	A		補助の別	単独	
		【根拠法令等】					
【事業予定期間】	【事業目的】 建設工事等の契約制度・事務や技術研修に要する経費。	【補助（負担）金名】					
		補助（負担）率	国	県	市	その他	
所属課 10 管 理 課	【現状、背景】	全体事業費					
令和 3年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 008 土 木 費 項 001 土木管理費 目 001 土木総務費		区 分	前年度予算額		本年度予算額		
【今年度見直し内容】		事業費	219		670		
	【その他】	財 源 内 訳	国庫支出金	0		0	
			県支出金	0		0	
			地方債	0		0	
			その他	0		0	
			一般財源	219		670	
		補助基本額	0		0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	24	24	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	45	45	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	26	26	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	89	89	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	450	450	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	35	36	1	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	219	670	451

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
手数料	14 2 4	建築確認申請手数料	85						

事業費予算見積説明書

【事業名】 8389 交通安全施設整備事業	【事業概要】 夜間の自転車、歩行者が通行する際の安全確保、地域の防犯の観点から街路灯の設置や、安全な車両通行の視界を確保し歩行者との事故を抑制するためのカーブミラーの設置等を行う。	事業の種別	A、B		補助の別	単独	
		【根拠法令等】					
【事業予定期間】	【事業目的】 交通安全施設を整備することにより、快適な交通環境や安心安全な生活環境の確保を図る。	【補助（負担）金名】					
		補助（負担）率	国	県	市	その他	
所属課 10 管 理 課	【現状、背景】 近年、市民の安全意識の向上により、カーブミラーや街路灯の設置要望が増加傾向にあり、必要性等考慮して対応する。	全体事業費					
令和 3年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 008 土 木 費 項 001 土木管理費 目 002 交通安全対策費		区 分	前年度予算額		本年度予算額		
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	7,567		7,567		
		財源内訳	国庫支出金	0	0		
			県支出金	56	83		
			地方債	0	0		
			その他	0	1		
			一般財源	7,511	7,483		
			補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	167	1,056	889	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	7,400	6,511	△889	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	7,567	7,567	0

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
県支出金	16 2 6	安全なまちづくりLE	1447	83					
諸収入	21 4 2	交通安全施設処分金	5807	1					

事業費予算見積説明書

【事業名】 9766 交通安全施設管理費	【事業概要】 市が設置した街路灯の修繕など維持管理を行う。	事業の種別	A	補助の別	単独	
		【根拠法令等】				
【事業予定期間】	【事業目的】 交通安全施設を適正に管理し、安心安全な生活環境の確保を図る。	【補助（負担）金名】				
		補助（負担）率	国	県	市	その他
所属課 10 管 理 課	【現状、背景】 電気料は、設置数が増加する一方であったが、平成26年度に設置してある街路灯約2,700基をLED化した事で、維持費の削減に努めた。	全体事業費				
令和 3年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 008 土 木 費 項 001 土木管理費 目 002 交通安全対策費		区 分	前年度予算額	本年度予算額		
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	11,193	10,651		
		財源内訳				
		国庫支出金	0	0		
		県支出金	0	0		
		地方債	0	0		
		その他	0	0		
		一般財源	11,193	10,651		
		補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	11,193	10,651	△542	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	11,193	10,651	△542

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 10804 夕日ヶ丘防犯灯設置事業	【事業概要】 夕日ヶ丘の幹線道路は照明が少ないため防犯灯の設置を行う。	事業の種別	B	補助の別	単独		
		【根拠法令等】					
【事業予定期間】	【事業目的】 照明を設置することにより、安全性の向上を図る。	【補助（負担）金名】					
		補助（負担）率	国	県	市	その他	
所属課 10 管 理 課	【現状、背景】 夕日ヶ丘開設当初のコンセプトとして、幹線道路の明りは住宅からの明りにより確保するとしていたが、十分ではなく、平成26年度自治連合会より幹線道路に照明灯設置の要望があった。	全体事業費					
令和 3年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 008 土 木 費 項 001 土木管理費 目 002 交通安全対策費		区 分	前年度予算額	本年度予算額			
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	3,822	3,115			
		財源内訳	国庫支出金	0	0		
		県支出金	0	0			
		地方債	0	0			
		その他	0	0			
一般財源	3,822	3,115					
補助基本額		0	0				

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰入金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	3,822	3,115	△707	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	3,822	3,115	△707

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
繰入金	19 1 1	魚と鬼太郎のまち境港	970						

事業費予算見積説明書

【事業名】 8391 道路一般管理費	【事業概要】 道路整備に関する要望活動や道路管理の瑕疵により生じた事故への対応に必要な経費を予算化している。	事業の種別	A	補助の別	単独	
		【根拠法令等】				
【事業予定期間】	【事業目的】 道路の管理に要する費用。	【補助（負担）金名】				
		補助（負担）率	国	県	市	その他
所属課 10 管 理 課	【現状、背景】 要望活動旅費や道路管理の瑕疵により生じた事故の賠償責任保険料等を計上している。	全体事業費				
令和 3年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 008 土 木 費 項 002 道路橋りょう費 目 001 道路橋りょう総務費		区 分	前年度予算額	本年度予算額		
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	1,173	1,151		
		財源内訳				
		国庫支出金	0	0		
		県支出金	0	0		
		地方債	0	0		
		その他	1	2		
		一般財源	1,172	1,149		
		補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	641	641	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	38	16	△22	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	487	487	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	7	7	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	1,173	1,151	△22

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
手数料	14 2 4	証明手数料	86	2					

事業費予算見積説明書

【事業名】 8392 道路台帳整備事業	【事業概要】 市道の認定・廃止等年度内に変更のあった道路の区域、延長、面積及び認定年月日などの事項について、台帳と図面を整備し、適正な道路管理を行う。	事業の種別	D		補助の別	単独	
		【根拠法令等】 道路法第8条					
【事業予定期間】 令和3年度 当初 会計 010 一般会計 款 008 土木費 項 002 道路橋りょう費 目 001 道路橋りょう総務費	【事業目的】 円滑な道路の維持管理を行うため、道路管理上必要な事項を図面と調書で管理する。	【補助（負担）金名】					
		補助（負担）率	国	県	市	その他	
所属課 10 管 理 課		全体事業費					
【今年度見直し内容】		【現状、背景】 道路法によって作成が義務づけられている。 道路台帳は昭和57年に作成されてから現在まで年度ごとに新設改良や廃止の更新を行っている。					
		【その他】					
		区 分	前年度予算額		本年度予算額		
		事業費	1,876		2,413		
		財源内訳	国庫支出金	0		0	
			県支出金	0		0	
			地方債	0		0	
			その他	0		0	
			一般財源	1,876		2,413	
		補助基本額	0		0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	1,876	2,413	537	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	1,876	2,413	537

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 9141 国道9号整備・山陰自動車道建設促進鳥取県期成会負担金	【事業概要】 一般国道9号の整備促進と山陰道の早期建設に向けて、関係方面に要望活動等を行うために、国道9号整備・山陰自動車道建設促進鳥取県期成会に加入する。	事業の種別	D	補助の別	単独	
		【根拠法令等】				
【事業予定期間】	【事業目的】 一般国道9号の整備促進及び山陰自動車道の早期建設を図り、産業の振興、住民の福祉を増進することを目的とする。	【補助（負担）金名】				
		補助（負担）率	国	県	市	その他
所属課 10 管 理 課	【現状、背景】 昭和46年鳥取県内の一般国道9号関係市町村で設立され、市町村合併を経て現在10市町村で構成されている。	全体事業費				
令和3年度 当初 会計 010 一般会計 款 008 土木費 項 002 道路橋りょう費 目 001 道路橋りょう総務費		区 分	前年度予算額	本年度予算額		
【今年度見直し内容】	【その他】 負担割合 米子市・鳥取市：35% 7市町：60% 1村：5%	事業費	28	28		
		財源内訳	国庫支出金	0	0	
		県支出金	0	0		
		地方債	0	0		
		その他	0	0		
		一般財源	28	28		
		補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	28	28	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	28	28	0

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 9142 道路整備促進期成同盟会鳥取県地方協議会 分担金	【事業概要】 道路整備の調査研究や必要性の啓発宣伝並びに関係機関に対する請願・陳情など活動するために、道路整備促進期成同盟会鳥取県地方協議会に加入する。	事業の種別	D	補助の別	単独	
		【根拠法令等】				
【事業予定期間】	【事業目的】 鳥取県内の道路整備を強力に促進するための道路財源の確保、道路予算の拡大等について積極的な活動を図る。	【補助（負担）金名】				
		補助（負担）率	国	県	市	その他
所属課 10 管 理 課	【現状、背景】 昭和56年設立。県内全市町村19団体が加入。	全体事業費				
令和3年度 当初 会計 010 一般会計 款 008 土木費 項 002 道路橋りょう費 目 001 道路橋りょう総務費		区 分	前年度予算額	本年度予算額		
【今年度見直し内容】	【その他】 均等割：10,000円 事業費割：各市町村の道路事業費に応じて	事業費	14	15		
		財源内訳	国庫支出金	0	0	
		県支出金	0	0		
		地方債	0	0		
		その他	0	0		
		一般財源	14	15		
		補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	14	15	1
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	14	15	1

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 9874 斐伊川水系治水期成同盟会分担金	【事業概要】 斐伊川神戸川治水事業の促進に向けて、関係方面に要望活動等を行うために斐伊川水系治水期成同盟会に加入する。	事業の種別	D	補助の別	単独
		【根拠法令等】			
【事業予定期間】 所属課 10 管 理 課 令和 3年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 008 土 木 費 項 002 道路橋りょう費 目 001 道路橋りょう総務費	【事業目的】 本同盟会に加入し、関係市町が一体となって大橋川改修工事や中海護岸整備の早期完了を求めて、予算確保のための活動を今後一層力強く要望していくことを目的とする。	【補助（負担）金名】			
		補助（負担）率	国	県	市
【今年度見直し内容】	【現状、背景】 本期成同盟会は昭和61年に設立され、現在の役員は、斐伊川・神戸川流域の島根・鳥取両県の8市町の自治体、議会で構成されている。境港市は、平成24年から正会員として加入。	全体事業費			
		区分	前年度予算額	本年度予算額	
		事業費	86	83	
		財源内訳			
		国庫支出金	0	0	
		県支出金	0	0	
		地方債	0	0	
		その他	0	0	
		一般財源	86	83	
		補助基本額	0	0	

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	86	83	△3
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	86	83	△3

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 9966 内水排除ポンプ施設管理費	【事業概要】 外江町北西部に設置した3台の内水排除ポンプの維持管理を行う。	事業の種別	A	補助の別	単独	
		【根拠法令等】				
【事業予定期間】	【事業目的】 高潮等による浸水被害を防ぐために設置した内水排除ポンプの維持管理を行い、良好な状態を保つことを目的とする。	【補助（負担）金名】				
		補助（負担）率	国	県	市	その他
所属課 10 管 理 課	【現状、背景】 外江町北西部は、家屋が連担する住宅密集地であるが、護岸背後の地盤が低いために、高潮時には浸水被害をたびたび受けてきたところであります。以前は、移動式のポンプにより内水を排除してきましたが、これらの方法では人員確保や初動体制の遅れなど問題点があったため、高潮時に迅速かつ実効性のある対応を行うため、内水排除ポンプを整備したところである。	全体事業費				
令和 3年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 008 土 木 費 項 002 道路橋りょう費 目 001 道路橋りょう総務費		区 分	前年度予算額	本年度予算額		
【今年度見直し内容】	【その他】 外江町の護岸が、平成28年4月に境港管理組合から国土交通省に移管されたことに伴い、境港管理組合が管理していた外江中央都市下水道に設置されている内水排除ポンプが、境港市に移管された。	事業費	178	187		
		財源内訳				
		国庫支出金	0	0		
		県支出金	0	0		
		地方債	0	0		
		その他	0	0		
		一般財源	178	187		
		補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	178	187	9	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	178	187	9

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 10431 中国横断自動車道岡山米子線（蒜山IC～境港間）整備促進期成同盟会分担金	【事業概要】 中国横断自動車道岡山米子線（蒜山IC～境港間）整備に向けて、関係方面に要望活動等を行うために、中国横断自動車道岡山米子線（蒜山IC～境港間）整備促進期成同盟会に加入する。	事業の種別	D	補助の別	単独
		【根拠法令等】			
【事業予定期間】 令和 3年度 当初 会計 010 一般会計 款 008 土木費 項 002 道路橋りょう費 目 001 道路橋りょう総務費	【事業目的】 米子自動車道は産業・観光の進行など地域経済の活性化に重用な役割を担っており、更に大規模災害時の避難・救助・物資の運搬など防災・減災に資する国土強靱化の中核をなすインフラ基盤である。4車線化の早期実現、事業の推進、鳥取県西部地区の発展に寄与することを目的とする。	【補助（負担）金名】			
		補助（負担）率	国	県	市
【今年度見直し内容】	【現状、背景】 平成26年設立。県西部地区の9市町村の自治体、議会、経済団体及び業界団体が構成されている。	全体事業費			
	【その他】 均等割り：20% 人口割り：80%	区分	前年度予算額	本年度予算額	
		事業費	138	138	
		国庫支出金	0	0	
		県支出金	0	0	
		地方債	0	0	
		その他	0	0	
		一般財源	138	138	
		補助基本額	0	0	

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	138	138	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	138	138	0

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 10724 中国国道協会会費	【事業概要】 中国地方が、将来にわたって豊かで活力ある地域として発展していくためには、経済の活性化はもとより、生活環境を支える基本的なインフラである幹線道路及び生活に密着した道路の整備を推進することが必要であり、これらの道路整備が計画的かつ着実に進められるよう、国及び関係機関に要望活動等を行うため、中国国道協会に加入する。	事業の種別	D	補助の別	単独	
		【根拠法令等】				
【事業予定期間】	【事業目的】 中国地方の一般国道の整備促進、適正な維持管理への支援及び道路愛護心の涵養を図ることを目的とする。	【補助（負担）金名】				
		補助（負担）率	国	県	市	その他
所属課 10 管 理 課	【現状、背景】 中国国道協会は、平成2年に設立され、現在の会員は、中国地方5県の98市町村で構成されている。境港市は、平成15年度から協会を脱退し非会員となっているが、平成29年度より再加入し、米子一境港間の高規格幹線道路や米子道の4車線化等の道路整備が進められるよう要望していく必要がある。	全体事業費				
令和 3年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 008 土 木 費 項 002 道路橋りょう費 目 001 道路橋りょう総務費		区 分	前年度予算額	本年度予算額		
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	60	60		
		財源内訳				
		国庫支出金	0	0		
		県支出金	0	0		
		地方債	0	0		
		その他	0	0		
		一般財源	60	60		
		補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	60	60	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	60	60	0

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 10754 鳥取県道路利用者会議分担金	【事業概要】 全国道路利用者会議の下部組織として鳥取県道路利用者会議を設立し、道路整備の促進・啓発宣伝・調査及び研究に関する事業を実施するために全国道路利用者会議に加入する。	事業の種別	D	補助の別	単独
		【根拠法令等】			
【事業予定期間】	【事業目的】 道路整備を積極的に促進することにより国土の発展と豊かな国民生活の形成を図る。	【補助（負担）金名】			
		補助（負担）率	国	県	市
所属課 10 管 理 課	【現状、背景】 昭和24年、各種地方公共団体や道路に関する団体で、道路整備及び道路利用者の安全と利便向上を促進するために設立された。	全体事業費			
令和 3年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 008 土 木 費 項 002 道路橋りょう費 目 001 道路橋りょう総務費		区 分	前年度予算額	本年度予算額	
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	13	13	
		財源内訳			
		国庫支出金	0	0	
		県支出金	0	0	
		地方債	0	0	
		その他	0	0	
		一般財源	13	13	
		補助基本額	0	0	

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	13	13	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	13	13	0

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 8394 道路維持費	【事業概要】 日常の道路パトロールにより、道路側溝や舗装等の危険箇所の緊急修繕や清掃・除草により道路の維持管理を行う。	事業の種別	A, B, D		補助の別	単独
		【根拠法令等】				
【事業予定期間】	【事業目的】 市道、法定外公共物や水路の状態をパトロールしながら、危険箇所の修繕等を行い、安全で円滑な交通の確保を図る。	【補助（負担）金名】				
		補助（負担）率	国	県	市	その他
所属課 10 管 理 課	【現状、背景】 道路の老朽化による側溝や床板の破損、舗装の陥没など応急的な修繕を行っているが、箇所数は年々増加傾向にある。毎年11月～12月に渡り、外江地区県道沿いのケヤキ並木の落ち葉清掃活動を地域住民ボランティアと協働作業を行っている。	全体事業費				
令和 3年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 008 土 木 費 項 002 道路橋りょう費 目 002 道路維持費		区 分	前年度予算額	本年度予算額		
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	27,143	28,942		
		財源内訳				
		国庫支出金	0	0		
		県支出金	0	0		
		地方債	0	0		
		その他	6,661	6,996		
		一般財源	20,482	21,946		
		補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	1,493	1,534	41	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	324	326	2	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	260	261	1	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	27	27	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	6,500	6,389	△111	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	119	133	14	26 公課費	5	7	2
12 委託料	2,900	4,750	1,850	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	515	515	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	15,000	15,000	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	27,143	28,942	1,799

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
使用料	14 1 5	道路占用使用料	45	6,990					
諸収入	21 4 2	撤去自転車処分金	4504	6					

事業費予算見積説明書

【事業名】 8395 街路樹維持管理費	【事業概要】 市道の街路樹の整姿及び整枝や薬剤散布等による病虫害駆除などの維持管理を行う。	事業の種別	A. B		補助の別	単独	
		【根拠法令等】					
【事業予定期間】 令和 3年度 当初 会計 010 一般会計 款 008 土木費 項 002 道路橋りょう費 目 002 道路維持費	【事業目的】 街路樹の適正な維持管理を行い、潤いのある道路景観の確保を図る。	【補助（負担）金名】					
		補助（負担）率	国	県	市	その他	
所属課 10 管 理 課		全体事業費					
【今年度見直し内容】		【現状、背景】 剪定作業を適正な時期に実施する。沿線住民に対し落葉の理解を求め		区 分	前年度予算額	本年度予算額	
		事業費	13,121	11,059			
【その他】		財源内訳	国庫支出金	0	0		
			県支出金	0	0		
			地方債	0	0		
			その他	0	0		
			一般財源	13,121	11,059		
		補助基本額	0	0			

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	13,121	11,059	△2,062	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	13,121	11,059	△2,062

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 8396 中浜駅駐輪場管理事業	【事業概要】 中浜駅駐輪場施設の除草やトイレの維持管理を行う。	事業の種別	A	補助の別	単独	
		【根拠法令等】				
【事業予定期間】	【事業目的】 中浜駅の駐輪場やトイレ・敷地内の維持管理を行い、快適な施設利用と美観の確保を図る。	【補助（負担）金名】				
		補助（負担）率	国	県	市	その他
所属課 10 管 理 課	【現状、背景】 平成5年、自転車の放置による交通支障の解消と、中浜駅利用者の利便性の向上を図るため駐輪場とトイレを整備した。	全体事業費				
令和3年度 当初 会計 010 一般会計 款 008 土木費 項 002 道路橋りょう費 目 002 道路維持費		区 分	前年度予算額	本年度予算額		
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	290	286		
		財源内訳	国庫支出金	0	0	
		県支出金	0	0		
		地方債	0	0		
		その他	0	0		
一般財源	290	286				
補助基本額	0	0				

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	88	84	△4	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	5	5	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	179	179	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	18	18	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	290	286	△4

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 9465 市道維持修繕事業（自治会要望分）	【事業概要】 毎年、自治会要望として提出される道路施設補修案件のうち、日常的維持修繕の規模を超えるものを優先性を考慮して計画的に整備を実施する。	事業の種別	A	補助の別	単独
		【根拠法令等】			
【事業予定期間】	【事業目的】 限られた財源で、社会基盤機能を持続的に維持していくためには、優先性と費用対効果を考慮した計画的対応が求められる。そこで、本事業では、市道の維持修繕分野において、日常的な簡易的修繕業務と、ある程度の工事規模に及ぶ施設全体的な改築更新業務を区別し、財源制約のもと計画的に行うことを目的とする。	【補助（負担）金名】			
		補助（負担）率	国	県	市
所属課 10 管 理 課	【現状、背景】 市民にとって最も身近で重要とされる生活社会基盤施設である市道の老朽化に対して、日常的維持修繕業務と計画的改築更新業務を優先性や緊急性を考慮して実施している。	全体事業費			
令和 3年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 008 土 木 費 項 002 道路橋りょう費 目 002 道路維持費		区 分	前年度予算額	本年度予算額	
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	5,000	5,000	
		財源内訳			
		国庫支出金	0	0	
		県支出金	0	0	
		地方債	0	0	
		その他	0	0	
		一般財源	5,000	5,000	
		補助基本額	0	0	

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	5,000	5,000	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	5,000	5,000	0

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 9760 除雪事業	【事業概要】 冬季の降雪による交通及び市民生活への支障を早期に解消するため、市内企業への除雪委託、市道の除雪に使用する機械のを借り上げを行い、除雪体制を整備する。	事業の種別	D	補助の別	単独	
		【根拠法令等】				
【事業予定期間】	【事業目的】 積雪時期の除雪体制を整備することにより、大雪による交通への支障を早期に解消することを目的とする。	【補助（負担）金名】				
		補助（負担）率	国	県	市	その他
所属課 10 管 理 課	【現状、背景】 平成22年の記録的な大雪の翌年度より市内の建設業者と除雪契約を締結している。また、平成30年2月の大雪による除雪対応の改善を行っている（除雪担当路線の見直し、除雪機械の増強）。	全体事業費				
令和 3年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 008 土 木 費 項 002 道路橋りょう費 目 002 道路維持費		区 分	前年度予算額	本年度予算額		
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	4,494	4,813		
		財源内訳				
		国庫支出金	0	0		
		県支出金	0	119		
		地方債	0	0		
		その他	0	0		
		一般財源	4,494	4,694		
		補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	471	471	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	266	266	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	2,000	2,000	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	1,757	2,076	319	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	4,494	4,813	319

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
県支出金	16 3 4	除雪業務委託料	6151	119					

事業費予算見積説明書

【事業名】 10433 安全・安心な道づくり事業	【事業概要】 道路等の社会インフラの老朽化対策や通学路等の安全対策について、国の防災・安全交付金や公共施設等適正管理推進事業債等の財源を活用し、計画的に修繕や整備を行う。	事業の種別	B	補助の別	補助	
		【根拠法令等】				
【事業予定期間】	【事業目的】 道路は、市民生活や経済・社会活動を支える根本的な社会資本であるとともに、地域住民が快適で豊かに、そして安全・安心に暮らし続けることのできる社会を構築するために、必要不可欠な基礎的なインフラであることから、道路管理者として適切な点検を実施し、点検結果を基に計画的に修繕や整備を行うことで、安全・安心で快適な道路空間を維持していきます。	【補助（負担）金名】				
		補助（負担）率	国	県	市	その他
所属課 10 管 理 課	【現状、背景】 今後、橋梁等の道路構造物が急速に老朽化していくことを踏まえ、各道路管理者の責任による点検→診断→措置→記録というメンテナンスサイクルを確立するために具体的な点検頻度や方法等が法令で定められた。	全体事業費				
令和 3年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 008 土 木 費 項 002 道路橋りょう費 目 002 道路維持費		区 分	前年度予算額	本年度予算額		
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	88,594	128,170		
		財源内訳	国庫支出金	18,672	37,925	
		県支出金	0	0		
		地方債	62,500	81,000		
		その他	0	0		
		一般財源	7,422	9,245		
		補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	2,000	0	△2,000
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	17,594	21,670	4,076	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	69,000	106,500	37,500	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	88,594	128,170	39,576

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
国庫支出金	15 2 4	防災・安全交付金	2790	24,725					
国庫支出金	15 2 4	道路更新防災等対策事	5770	13,200					
地方債	22 1 3	安全・安心な道づくり	5734	81,000					

事業費予算見積説明書

【事業名】 10435 市道路面清掃事業	【事業概要】 路面清掃車による市道の路面清掃と道路除草	事業の種別	A	補助の別	単独	
		【根拠法令等】				
【事業予定期間】	【事業目的】 路面清掃と道路除草は、通行車両に対する安全性確保や沿道環境の保全を目的としている。	【補助（負担）金名】				
		補助（負担）率	国	県	市	その他
所属課 10 管 理 課	【現状、背景】 路面清掃車による清掃を年2回行うほか、市内の道路除草を実施している。	全体事業費				
令和 3年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 008 土 木 費 項 002 道路橋りょう費 目 002 道路維持費		区 分	前年度予算額	本年度予算額		
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	9,606	9,249		
		財源内訳				
		国庫支出金	0	0		
		県支出金	0	0		
		地方債	0	0		
		その他	0	0		
		一般財源	9,606	9,249		
		補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	9,606	9,249	△357	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	9,606	9,249	△357

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 10604 美保湾展望駐車場管理事業	【事業概要】 美保湾展望駐車場の光熱水費及び植栽管理等の維持管理費。	事業の種別	A	補助の別	単独	
		【根拠法令等】				
【事業予定期間】 平成9年度～継続	【事業目的】 弓ヶ浜の海浜利用、公共トイレ及び休憩場所としての利便性の向上を図る。	【補助（負担）金名】				
		補助（負担）率	国	県	市	その他
所属課 10 管 理 課	【現状、背景】 平成8年度に展望駐車場として国道431号沿に鳥取県が設置。境港市と鳥取県で維持管理。年間を通じてトイレ・休憩場所としての利用があり、特に夏場には海浜利用が多い。	全体事業費				
令和 3年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 008 土 木 費 項 002 道路橋りょう費 目 002 道路維持費		区 分	前年度予算額	本年度予算額		
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	620	576		
		財源内訳				
		国庫支出金	0	0		
		県支出金	0	0		
		地方債	0	0		
		その他	0	0		
		一般財源	620	576		
		補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	244	252	8	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	24	24	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	264	198	△66	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	88	102	14	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	620	576	△44

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 10890 除雪機械運転手育成支援事業	【事業概要】 市内の道路等での除雪における除雪機械の運転手となる人材を育成し、冬期も安心して暮らすことが出来る地域づくりを進める。	事業の種別	C	補助の別	補助
		【根拠法令等】			
【事業予定期間】	【事業目的】 除雪機械を運転するための運転免許の取得費を補助を行うことにより、除雪機械運転手を増えること、並びに新規運転手への除雪技術の継承育成を行い冬期の安心・安定した除雪作業を行う。	【補助（負担）金名】			
		補助（負担）率	国	県	市
所属課 10 管 理 課	【現状、背景】 除雪体制の維持において除雪機械運転手の高齢化による減少が課題となっている。	全体事業費			
令和 3年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 008 土 木 費 項 002 道路橋りょう費 目 002 道路維持費		区 分	前年度予算額	本年度予算額	
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	380	357	
		財源内訳			
		国庫支出金	0	0	
		県支出金	190	178	
		地方債	0	0	
		その他	0	0	
		一般財源	190	179	
		補助基本額	0	0	

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	380	357	△23
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰入金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	380	357	△23

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
県支出金	16 2 6	除雪機械運転手育成支	5305	178					
繰入金	19 1 1	魚と鬼太郎のまち境港	970						

事業費予算見積説明書

【事業名】 8398 生活関連道整備事業	【事業概要】 道路の新設や排水路改修及び舗装等の道路整備を行う。	事業の種別	A, B, D		補助の別	補助
		【根拠法令等】				
【事業予定期間】	【事業目的】 市民生活に最も身近な社会基盤である道路を整備し、市民生活環境の向上を図る。	【補助（負担）金名】				
		補助（負担）率	国	県	市	その他
所属課 10 管 理 課	【現状、背景】 近年、道路の老朽化や宅地化に伴う側溝断面不足による改修工事及び自治会等からの舗装・道路側溝の要望箇所が増加傾向にある。事業の必要性、緊急性を考慮しながら実施する。	全体事業費				
令和 3年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 008 土 木 費 項 002 道路橋りょう費 目 003 道路新設改良費		区 分	前年度予算額	本年度予算額		
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	136,218	76,036		
		財源内訳				
		国庫支出金	76,030	42,451		
		県支出金	0	0		
		地方債	51,400	27,900		
		その他	0	0		
		一般財源	8,788	5,685		
		補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	1,500	2,218	718
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	7,000	3,000	△4,000
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	66	66	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	161	161	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	11	11	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	9,466	8,466	△1,000	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	814	814	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	110,200	61,300	△48,900	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	7,000	0	△7,000	計	136,218	76,036	△60,182

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
国庫支出金	15 2 1	特定防衛施設周辺整備	113	42,451					
地方債	22 1 3	生活関連道整備事業	3622	27,900					

事業費予算見積説明書

【事業名】 9476 中海護岸整備関連事業	【事業概要】 国土交通省が進める斐伊川水系の中海護岸整備と併せて、渡漁港周辺の道路拡幅整備、及び多目的広場・内水排除施設整備を実施します。	事業の種別	A, B, D		補助の別	補助		
		【根拠法令等】						
【事業予定期間】	【事業目的】 渡漁港周辺地区の安全で安心して快適な生活環境の実現を目指します。	【補助（負担）金名】						
		補助（負担）率	国	県	市	その他		
所属課 10 管 理 課	【現状、背景】 国事業である渡漁港の海側への移設、護岸整備により中海からの直接的な浸水被害は解消されますが、渡漁港周辺地区は地盤が低いことに加え、「道路が狭小」、「広場がない」などの状況にあることから、旧渡漁港を埋立て、その敷地を活用し、生活環境の充実を図る必要があります。	全体事業費						
令和 3年度 当初 会計 010 一般会計 款 008 土木費 項 002 道路橋りょう費 目 003 道路新設改良費		区 分	前年度予算額		本年度予算額			
【今年度見直し内容】	【その他】 <small>平成28年12月の国の社会資本整備総合交付金制度の見直しにより、効果促進事業（広場・内水排除施設整備）が不適切な事例となったため、平成29年度以降、効果促進事業で予算要求を行うことが、できなくなった。また、平成29年2月のH29執行予定再調査より、道路事業の社会資本整備総合交付金と防災・安全交付金をあわせた、対前年比要求となったことにより、前年以上の予算を確保することが難しくなった。これらことから、平成30年度以降</small>	事業費	128,012		59,356			
		財源内訳	国庫支出金	56,000		48,000		
		県支出金	0		0			
		地方債	61,400		7,200			
		その他	0		0			
		一般財源	10,612		4,156			
	補助基本額	0		0				

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	3,000	0	△3,000
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	566	555	△11	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	254	254	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	19,372	2,727	△16,645	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	820	820	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	104,000	55,000	△49,000	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	128,012	59,356	△68,656

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
国庫支出金	15 2 1	特定防衛施設周辺整備	113	48,000					
国庫支出金	15 2 4	社会資本整備総合交付	1446						
繰入金	19 1 1	魚と鬼太郎のまち境港	970						
地方債	22 1 3	中海護岸整備関連事業	1837	7,200					

事業費予算見積説明書

【事業名】 10288 空家等対策事業	【事業概要】 「境港市空家の適正管理に関する条例」の施行により、適正な管理が行われていない空家の所有者等に対して、市が講ずる措置を明確にし、市民の生活環境に影響を及ぼしている空家の解消を図る。また、賃貸や売買等空家の利活用を促進し、このような空家の発生を未然に防止する。	事業の種別	C, D	補助の別	単独
		【根拠法令等】			
【事業予定期間】	【事業目的】 「境港市空家の適正管理に関する条例」に、空家の所有者等に適正な管理義務があること、市が講ずる措置を明確化し、市民の生活環境に影響を及ぼしている空家の解消と未然に防止することを目的とする。	【補助（負担）金名】			
		補助（負担）率	国	県	市
所属課 20 都市整備課	【現状、背景】 近年、適正に管理されていない空家が問題となっており、管理不足の空家の増加が予想されるため、平成26年7月より「境港市空家の適正管理に関する条例」を施行した。また、現在は令和2年3月に策定した境港市空家等対策計画に基づいて空家等対策を実施している。令和2年10月末現在、特定空家として認定した83棟のうち45棟が除却等により解消され、一定の効果をあげている。	全体事業費			
令和 3年度 当初 会計 010 一般 会 計 款 008 土 木 費 項 001 土木管理費 目 001 土木総務費		区 分	前年度予算額	本年度予算額	
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	1,167	1,344	
		財源内訳			
		国庫支出金	0	0	
		県支出金	0	0	
		地方債	0	0	
		その他	485	485	
		一般財源	682	859	
		補助基本額	0	0	

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	154	154	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	314	227	△87	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	207	251	44	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	7	227	220	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	485	485	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	1,167	1,344	177

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
県支出金	16 2 6	鳥取県移住定住推進交	6184	485					
諸収入	21 4 2	特定空家除却に係る所	4486						

事業費予算見積説明書

【事業名】 10496 特定空家除却支援事業補助金	【事業概要】 境港市空家の適正管理に関する条例に基づく特定空家の除却に要する費用の一部を補助する。	事業の種別	D	補助の別	補助		
		【根拠法令等】 (空き家対策総合支援事業) 鳥取県空き家対策支援事業補助金交付要綱 境港市特定空家除却支援事業費補助金交付要綱					
【事業予定期間】 令和3年度 当初 会計 010 一般会計 款 008 土木費 項 001 土木管理費 目 001 土木総務費	【事業目的】 特定空家の除却を推進し、市民の安全・安心な生活環境の確保を図る。	【補助（負担）金名】					
		補助（負担）率	国	除却費	県	除却費	市
所属課 20 都市整備課	【現状、背景】 特定空家の所有者等が経済的な事情を理由に除却に踏み切れないケースが多々存在している。 本制度を開始した平成27年7月より令和2年10月末までの間に、本制度を利用し23件の特定空家が除却された。 平成29年度からは、特定空家の除却をさらに進めるため、国の交付金を活用して補助率の拡大を図った。	全体事業費					
【今年度見直し内容】		【その他】	区分	前年度予算額	本年度予算額		
			事業費	6,000	6,000		
		財源内訳	国庫支出金	3,000	3,000		
			県支出金	1,500	1,500		
			地方債	0	0		
			その他	0	0		
			一般財源	1,500	1,500		
		補助基本額	0	0			

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	6,000	6,000	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利息及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	6,000	6,000	0

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
国庫支出金	15 2 4	社会資本整備総合交付	1828						
国庫支出金	15 2 4	空き家対策総合支援事	6161	3,000					
県支出金	16 2 6	空き家対策支援事業費	3653	1,500					

事業費予算見積説明書

【事業名】 10977 とっとり空き家利活用推進協議会負担金	【事業概要】 空家所有者に対する相談会やシンポジウムの開催、相談窓口の設置など、空家の利活用に関する啓発活動等を実施している、宅地建物取引士、建築士、司法書士、土地家屋調査士の団体で構成する「とっとり空き家利活用推進協議会」の活動経費の一部を助成する。	事業の種別	D	補助の別	単独
		【根拠法令等】			
【事業予定期間】	【事業目的】 市内で空家相談会を開催する際の相談員の派遣など、とっとり空き家利活用推進協議会と連携して、空家の利活用のための取組を効果的に実施する。	【補助（負担）金名】			
		補助（負担）率	国	県	市
所属課 20 都市整備課	【現状、背景】 令和元年度策定の「境港市空家等対策計画」を基に、空家等の適正管理、空家等の利活用、特定空家への対応等の空家対策を積極的に推進することとしており、令和2年度には市内でシンポジウム及び相談会を実施した。	全体事業費			
令和 3年度 当初 会計 010 一般会計 款 008 土木費 項 001 土木管理費 目 001 土木総務費		区 分	前年度予算額	本年度予算額	
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	70	70	
		財源内訳	国庫支出金	0	0
		県支出金	0	0	
		地方債	0	0	
		その他	0	0	
		一般財源	70	70	
		補助基本額	0	0	

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	70	70	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	70	70	0

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 11024 空家利活用流通促進事業補助金	【事業概要】 空家を利活用する際の住宅の改修に要する費用の一部を助成する。 補助率 1 / 2 補助上限額 住宅90万円、住宅以外に転用150万円	事業の種別	B	補助の別	補助あり	
		【根拠法令等】 鳥取県空き家利活用流通促進事業補助金交付要綱 境港市空き家利活用流通促進事業補助金交付要綱（作成中）				
【事業予定期間】 所属課 20 都市整備課	【事業目的】 空家の利活用を促進することによって空家の増加を抑制する。	【補助（負担）金名】 鳥取県空き家利活用流通促進事業補助金				
		補助（負担）率	国	県	2 / 3	市
令和 3年度 当初 会計 010 一般会計 款 008 土木費 項 001 土木管理費 目 001 土木総務費		【現状、背景】 空家数 783件（平成30年度末現在） 空家は今後も増加し続ける見込みであり、空家の利活用は必須である。				
【今年度見直し内容】	【その他】	全体事業費				
		区分	前年度予算額		本年度予算額	
		事業費	0		12,000	
		財源内訳	国庫支出金	0		
			県支出金	8,000		
			地方債	0		
			その他	0		
			一般財源	4,000		
		補助基本額	0		0	

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	12,000	12,000
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	0	12,000	12,000

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
県支出金	16 2 6	空き家利活用流通促進	5832	8,000					

事業費予算見積説明書

【事業名】 11101 空家除却支援事業補助金	【事業概要】 将来近隣に危険を及ぼす可能性のある空家の除却を推進するため、除却に要する費用の一部を補助する。	事業の種別	B	補助の別	
		【根拠法令等】			
【事業予定期間】	【事業目的】 近隣に危険を及ぼす空家の発生を未然に防ぐため、除却を推進することを目的とする。	【補助（負担）金名】 (空き家対策総合支援事業) 境港市特定空家除却支援事業費補助金（一部改正見込）			
		補助（負担）率	国 1/2	県	市 1/2
所属課 20 都市整備課	【現状、背景】 近年、適正に管理されていない空家が問題となっており、管理不足の空家の増加が予想されるため、平成26年7月より「境港市空家の適正管理に関する条例」を施行した。令和2年10月末現在、特定空家については除却支援のための補助金制度があるが、特定空家以外の空家については補助金制度がないため、令和3年度より補助金制度の範囲を拡大し、特定空家以外の空家についても除却に要する費用の一部を補助する。	全体事業費			
令和 3年度 当初 会計 010 一般会計 款 008 土木費 項 001 土木管理費 目 001 土木総務費		【その他】	区分	前年度予算額	本年度予算額
【今年度見直し内容】	事業費		0	12,000	
		財源内訳	国庫支出金	0	6,000
			県支出金	0	0
			地方債	0	0
			その他	0	0
			一般財源	0	6,000
			補助基本額	0	0

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	12,000	12,000
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	0	12,000	12,000

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
国庫支出金	15 2 4	空き家対策総合支援事	6161	6,000					

事業費予算見積説明書

【事業名】 8393 幸神駐車場維持管理費	【事業概要】 空港利用者のための駐車場敷地の維持管理を実施する。	事業の種別	A		補助の別	単独	
		【根拠法令等】					
【事業予定期間】 令和 3年度 当初 会計 010 一般会計 款 008 土木費 項 002 道路橋りょう費 目 002 道路維持費	【事業目的】 空港利用者のための駐車場敷地の樹木管理・除草等を行ない利用増進を図る。	【補助（負担）金名】					
		補助（負担）率	国	県	市	その他	
所属課 20 都市整備課		全体事業費					
【今年度見直し内容】		【現状、背景】 空港利用者の駐車場利用増進を図るとともに、駐車場敷地内の維持管理を実施する。		区分	前年度予算額	本年度予算額	
		事業費	242	211			
【その他】		財源内訳	国庫支出金	0	0		
			県支出金	0	0		
			地方債	0	0		
			その他	6	6		
			一般財源	236	205		
		補助基本額	0	0			

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	242	211	△31	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	242	211	△31

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
諸収入	21 4 2	市有地占用料（幸神駐	414	6					

事業費予算見積説明書

【事業名】 8402 港湾管理費	【事業概要】 国土交通省及び境港管理組合が行なう港湾整備事業や利用促進事業等、また地域発展事業を図るため国等への要望活動を行なう。	事業の種別	A, B		補助の別	単独	
		【根拠法令等】					
【事業予定期間】	【事業目的】 重要港湾境港の施設整備事業、港湾の利用促進について長期的な展望に立ち港湾計画の実行、拡充を図るため、国等への要望活動を行なう。	【補助（負担）金名】					
		補助（負担）率	国	県	市	その他	
所属課 20 都市整備課	【現状、背景】 国内外の物流の増加や重要港湾の機能を向上させるため、国への要望活動などを行ない、山陰、中海・宍道湖圏域の港湾施設としての重要な役割を果たす。	全体事業費					
令和 3年度 当初 会計 010 一般会計 款 008 土木費 項 003 港湾費 目 001 港湾管理費		区分	前年度予算額		本年度予算額		
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	1,463		1,368		
		財源内訳	国庫支出金	0	0		
		県支出金	0	0			
		地方債	0	0			
		その他	0	0			
		一般財源	1,463	1,368			
		補助基本額	0	0			

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	1,429	1,312	△117	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	10	33	23	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	24	23	△1	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	1,463	1,368	△95

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 8403 境港港湾整備事業地元負担金	【事業概要】 国直轄事業以外の整備事業のうち港湾事業について、港湾施設等の整備のため一部市の負担金等により事業を行なう。	事業の種別	D	補助の別	単独
		【根拠法令等】			
【事業予定期間】 令和 3年度 当初 会計 010 一般会計 款 008 土木費 項 003 港湾費 目 001 港湾管理費	【事業目的】 境港の鳥取県に属する施設の整備、維持補修などに要する経費である。境港の開発発展、利用促進及び管理運営の一元化が図られ鳥取県と島根県による一部事務組合の組織である。この境港管理組合の施設の整備経費を負担区分に応じて本市が負担する。	【補助（負担）金名】			
		補助（負担）率	国	県	市
【今年度見直し内容】	【現状、背景】 新産業都市建設促進制度の廃止に伴う激変緩和措置が終了し、港湾事業の実施に当たっては、設定率の負担区分に応じて負担経費が算定される。管理組合が行なう事業量が増大すれば市の負担金が増加することが考えられる。	全体事業費			
	【その他】 ①港湾事業：工事費×0.25 / 10により算出 ②海岸事業：工事費×0.16 / 10により算出	区分	前年度予算額	本年度予算額	
		事業費	2,700	0	
		国庫支出金	0	0	
		県支出金	0	0	
		地方債	2,400	0	
		その他	0	0	
		一般財源	300	0	
		補助基本額	0	0	

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	2,700	0	△2,700
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	2,700	0	△2,700

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
地方債	22 1 3	境港港湾整備事業地元	442						

事業費予算見積説明書

【事業名】 9144 日本港湾協会会費	【事業概要】 港湾事業の促進及び港湾事業に係る国の予算増額確保をするため全国組織である日本港湾協会に加入する。	事業の種別	D		補助の別	単独
		【根拠法令等】				
【事業予定期間】	【事業目的】 港湾の施設、管理に関して調査研究を行い、港湾振興及び利用促進を図る。国会への建議、請願を行い、施設整備を図り貿易の強化に寄与することを目的とする。	【補助（負担）金名】				
		補助（負担）率	国	県	市	その他
所属課 20 都市整備課	【現状、背景】 協会が掲げる「人」、「モノ」などの交易・輸送の国際的な競争力を高めるため、港湾拠点の活発化を図り、施設整備に取り組む必要がある。また、最近の情報を取り組む協会の強力なネットワーク力を活用する。	全体事業費				
令和 3年度 当初 会計 010 一般会計 款 008 土木費 項 003 港湾費 目 001 港湾管理費		区分	前年度予算額	本年度予算額		
【今年度見直し内容】	【その他】 定額の経費負担。 昭和13年開始	事業費	50	50		
		財源内訳				
		国庫支出金	0	0		
		県支出金	0	0		
		地方債	0	0		
		その他	0	0		
		一般財源	50	50		
		補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	50	50	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	50	50	0

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 9145 港湾都市協議会分担金	【事業概要】 重要な社会資本である港湾、海岸保全施設等の整備・促進を行なう協議会に加入し、港湾等の研究対策を図る。	事業の種別	D	補助の別	単独
		【根拠法令等】			
【事業予定期間】 令和 3年度 当初 会計 010 一般会計 款 008 土木費 項 003 港湾費 目 001 港湾管理費	【事業目的】 港湾管理機構及び港湾経営の調査研究、港湾都市所在地の共通課題の解決策を追求する。また、現出した問題への対応を図る。	【補助（負担）金名】			
		補助（負担）率	国	県	市
所属課 20 都市整備課	【現状、背景】 対外貿易や国内輸送の役割並びに物流拠点の活発化を図るため、国の事業として取り組む必要がある。	全体事業費			
【今年度見直し内容】		【その他】 人口割、均等割及び譲与税割により算出。 昭和33年開始	区分	前年度予算額	本年度予算額
	事業費		14	14	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	
		県支出金	0	0	
		地方債	0	0	
		その他	0	0	
		一般財源	14	14	
	補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	14	14	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	14	14	0

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 9146 鳥取県港湾・漁港協会会費	【事業概要】 港湾事業を促進するため国県事業費の予算額確保をするため鳥取県港湾・漁港協会に加入し、地方の港湾整備を図る。地域の活性化、発展に寄与する。	事業の種別	D	補助の別	単独	
		【根拠法令等】				
【事業予定期間】	【事業目的】 会員相互の連絡調整、港湾並びに漁港漁場に関する普及啓発を図り、地域の活性化等に寄与することを目的とする。	【補助（負担）金名】				
		補助（負担）率	国	県	市	その他
所属課 20 都市整備課	【現状、背景】 重要港湾と全国的に主要な漁港として立地するために県内外にその役割を果たし、また国へ整備事業等を働きかけていく役割を負う。	全体事業費				
令和 3年度 当初 会計 010 一般会計 款 008 土木費 項 003 港湾費 目 001 港湾管理費		区分	前年度予算額	本年度予算額		
【今年度見直し内容】	【その他】 定額による負担額及び前年度事業費に一定比率を乗じて得た金額との合算額。昭和41年開始	事業費	183	191		
		財源内訳	国庫支出金	0	0	
			県支出金	0	0	
			地方債	0	0	
			その他	0	0	
			一般財源	183	191	
			補助基本額	0	0	

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	183	191	8
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	183	191	8

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 10101 ウォーターフロント協会会費	【事業概要】 豊かなウォーターフロントづくりや魅力ある港づくりのため、ウォーターフロント開発に関する最新情報や相互の意見交換・情報交換の機会を得るため一般社団法人ウォーターフロント協会に加入する。	事業の種別	D		補助の別	単独	
		【根拠法令等】					
【事業予定期間】	【事業目的】 境港の魅力ある港湾整備のため、一般社団法人ウォーターフロント協会に加入する。	【補助（負担）金名】					
		補助（負担）率	国	県	市	その他	
所属課 20 都市整備課	【現状、背景】 日本海拠点港に選定され、物流・人流が増加している中でウォーターフロントの整備が求められている。	全体事業費					
令和 3年度 当初 会計 010 一般会計 款 008 土木費 項 003 港湾費 目 001 港湾管理費		区分	前年度予算額		本年度予算額		
【今年度見直し内容】	【その他】 特別会員（自治体）団体50,000円	事業費	50		50		
		財源内訳	国庫支出金	0		0	
県支出金	0		0				
地方債	0		0				
その他	0		0				
一般財源	50		50				
		補助基本額	0		0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	50	50	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	50	50	0

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 10643 日本海にぎわい・交流海道ネットワーク分 担金	【事業概要】 当該ネットワークで取り組む日本海側各地域との交流の促進や、中央 で検討されている「港湾における中長期政策」に日本海側港湾の役割 と重要性を反映させるための提言等を通じて、境港の着実な港湾整備 と日本海側海上ルートの確保に繋げる。	事業の種別	D	補助の別	
		【根拠法令等】			
【事業予定期間】	【事業目的】 他の日本海側港湾との結びつきを強め、太平洋側のみならず日本海側 港湾の役割と整備の重要性を内外にアピールすることにより、境港の 港湾整備及び日本海側海上ルートの確保を目的とする。	【補助（負担）金名】			
		補助（負担）率	国	県	市
所属課 20 都市整備課	【現状、背景】 平成27年8月14日に政府が閣議決定した国土形成計画に関して、交通政 策審議会港湾分科会において、現在、「港湾における中長期政策」が 検討中。当該政策に日本海側港湾の果たすべき役割と重要性が盛り込 まれるように、当該ネットワークでは国土交通省への提言を平成28年 度から実施。	全体事業費			
令和 3年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 008 土 木 費 項 003 港 湾 費 目 001 港湾管理費		【その他】	区 分	前年度予算額	本年度予算額
【今年度見直し内容】	事業費		30	30	
		財源内訳	国庫支出金	0	0
			県支出金	0	0
			地方債	0	0
			その他	0	0
			一般財源	30	30
			補助基本額	0	0

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	30	30	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	30	30	0

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 10962 Sea級グルメ全国大会in境港実行委員会負担金	【事業概要】 全国の港の水産物を活かした料理で、地元の人たちに親しまれたグルメ「Sea級グルメ」が集まり、来場者の投票によりその年のSea級グルメ・ナンバーワンを決定するイベントで、「境夢みなとターミナル」が令和2年春に供用開始されたことや、近年のクルーズ客船の寄港増加など、境港（さかいこう）の発展性が評価され、本市での開催が決定した。	事業の種別		補助の別	
		【根拠法令等】			
【事業予定期間】	【事業目的】 「境夢みなとターミナル」の全国に向けた情報発信と、全国の海の幸を市内で気軽に食べられるイベントを通じて、市民に向けても境港と境港の発展性を体感していただく。	【補助（負担）金名】			
		補助（負担）率	国	県	市
所属課 20 都市整備課	【現状、背景】 令和2年春の竹内南地区貨客船ターミナルの完成を記念するイベントとして、平成28年から同大会の誘致に取り組んできたもの。この大会は、「みなとオアシス全国協議会」総会等と同じ場所で開催されることになっており、金曜日に総会、土日2日間でSea級グルメ全国大会が開催される計3日間のイベント。	全体事業費			
令和3年度当初 会計010一般会計 款008土木費 項003港湾費 目001港湾管理費		区分	前年度予算額	本年度予算額	
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	8,206	8,000	
		財源内訳			
		国庫支出金	0	0	
		県支出金	0	0	
		地方債	0	0	
		その他	8,206	8,000	
		一般財源	0	0	
		補助基本額	0	0	

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	8,206	8,000	△206
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	8,206	8,000	△206

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
繰入金	19 1 1	魚と鬼太郎のまち境港	970	8,000					

事業費予算見積説明書

【事業名】 8407 都市計画一般管理費	【事業概要】 都市計画の作成・見直しを目的として設けられた都市計画審議会の開催及びその他当該計画に係る事務を行う。	事業の種別	A、D		補助の別	単独	
		【根拠法令等】					
【事業予定期間】	【事業目的】 都市の健全な発展と秩序あるまちづくりを推進する。	【補助（負担）金名】					
		補助（負担）率	国	県	市	その他	
所属課 20 都市整備課	【現状、背景】 中心市街地の活性化を柱とした「まちづくり三法」が大幅に改正されたことに伴い、土地利用規制、開発許可基準、都市計画区域の線引きなど、関連する制度・基準等の見直しや新たな制度の創設について、鳥取県や近隣市町村と連携して検討を行っている。	全体事業費					
令和 3年度 当初 会計 010 一般会計 款 008 土木費 項 004 都市計画費 目 001 都市計画総務費		区分	前年度予算額		本年度予算額		
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	1,153		1,095		
		財源内訳	国庫支出金	0	0		
			県支出金	0	0		
			地方債	0	0		
			その他	743	1,095		
			一般財源	410	0		
			補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	90	90	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	15	15	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	387	334	△53	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	37	14	△23	26 公課費	7	0	△7
12 委託料	617	642	25	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	1,153	1,095	△58

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
手数料	14 2 4	屋外広告物許可手数料	88	960					
手数料	14 2 4	証明手数料	89	1					
県支出金	16 2 1	権限移譲交付金	175						
諸収入	21 4 2	屋外広告物撤去費用	408	110					
諸収入	21 4 2	図面売却収入	409	24					

事業費予算見積説明書

【事業名】 10870 都市計画マスタープラン改定事業	【事業概要】 都市計画マスタープランとは、都市計画法第18条の2第1項の規定に基づく「市町村の都市計画に関する基本的な方針」で、市町村が市民の意見を反映して策定する。本市の現行のマスタープランは、平成15年3月の改定から15年が経過し、この間、社会経済情勢や土地利用動向の変化が進んでいるため、現状の視点とニーズに即したプランとするため、2箇年をかけて改定する。	事業の種別	B	補助の別	単独
		【根拠法令等】			
【事業予定期間】 平成31年度～平成32年度	【事業目的】 上位計画である「境港市まちづくり総合プラン（第8次総合計画）」などを踏まえて、本市におけるまちづくりの将来像や、土地利用などの基本的方向を明らかにするとともに、各地域ごとのまちづくりの方針を定めることにより、市における都市づくりの総合的な指針を定める。	【補助（負担）金名】			
所属課 20 都市整備課		補助（負担）率	国	県	市
令和3年度 当初 会計 010 一般会計 款 008 土木費 項 004 都市計画費 目 001 都市計画総務費	【現状、背景】 水木しげるロードリニューアル事業や竹内南地区貨客船ターミナル整備事業など、現行のマスタープランで想定していなかった事業が次々に計画・実施されている現状と、本市のまちづくりの将来都市像、土地利用や施設整備などの基本的な方向性をマスタープランで示す。	全体事業費			
【今年度見直し内容】		【その他】	区分	前年度予算額	本年度予算額
	事業費		7,499	0	
	国庫支出金		0	0	
	県支出金		0	0	
	地方債		0	0	
	その他		0	0	
	一般財源	7,499	0		
	補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	324	0	△324	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	346	0	△346	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	6,829	0	△6,829	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	7,499	0	△7,499

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 10904 水木しげるロード街なみ環境整備事業（駅前公園改修）	【事業概要】 国土交通省の街なみ環境整備事業を活用し、沿道の店舗等における地元が主体となった景観形成に対する支援を行う。	事業の種別	B	補助の別	協議会活動
		【根拠法令等】			
【事業予定期間】 令和 3年度 当初 会計 010 一般会計 款 008 土木費 項 004 都市計画費 目 001 都市計画総務費	【事業目的】 将来にわたり水木しげるロードの賑わいを継続していくためには、公共の行うリニューアル事業（道路改修）以外にも、地元が主体となり沿道の魅力の向上を図ることが必要不可欠である。この事業をきっかけとして、商店街組織等の更なる活性化を図り、子や孫の代までを視野に入れた、より自立性の高い持続的なまちづくりを目指す。	【補助（負担）金名】			
		補助（負担）率	国	県	市
所属課 20 都市整備課	【現状、背景】 水木しげるロードリニューアル事業と並行して、沿道においても修景に関するルール作りの必要性が議論されてきた。これを受け、水木しげるロードの沿道で「街なみ環境整備協定運営協議会」が発足し、「街なみ環境整備協定」が締結され、平成30年度より、修景改修事業がスタートした。	全体事業費			
【今年度見直し内容】		【その他】	区分	前年度予算額	本年度予算額
			事業費	28,493	0
		財源内訳	国庫支出金	14,246	0
			県支出金	0	0
			地方債	12,800	0
			その他	0	0
			一般財源	1,447	0
			補助基本額	0	0

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	2,643	0	△2,643	27 繰入金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	25,850	0	△25,850	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	28,493	0	△28,493

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
国庫支出金	15 2 4	社会資本整備総合交付	5340						
繰入金	19 1 1	魚と鬼太郎のまち境港	970						
地方債	22 1 3	水木しげるロード街な	5331						

事業費予算見積説明書

【事業名】 8412 公園維持管理費	【事業概要】 公園が安らぎと憩いの場、レクリエーションやコミュニティー活動の場、災害時の避難場所などとして、快適かつ安全な空間となるように、遊具・トイレ・樹木などの公園施設の維持管理や除草・清掃などの環境美化に努める。	事業の種別	A	補助の別	単独		
		【根拠法令等】					
【事業予定期間】	【事業目的】 公園を適正に維持管理し、快適かつ安全に利用できる環境を維持・形成することを目的とする。	【補助（負担）金名】					
		補助（負担）率	国	県	市	その他	
所属課 20 都市整備課	【現状、背景】 公園が市民に親しまれ、地域の憩いの場となるためには、日常の維持管理が必要不可欠である。身近な住民が主に利用する公園の除草や清掃などの維持管理については、身近な住民に積極的な参加を促し、住民が愛着を持って利用できる公園を目指す。	全体事業費					
令和 3年度 当初 会計 010 一般会計 款 008 土木費 項 004 都市計画費 目 002 公園費		区分	前年度予算額	本年度予算額			
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	47,941	40,982			
		財源内訳	国庫支出金	0	0		
		財源内訳	県支出金	0	0		
		財源内訳	地方債	0	0		
		財源内訳	その他	482	485		
		一般財源	47,459	40,497			
		補助基本額	0	0			

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	715	715
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	872	872	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	5,764	5,588	△176	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	521	469	△52	26 公課費	14	0	△14
12 委託料	33,978	31,970	△2,008	27 繰入金	0	0	0
13 使用料及び賃借	313	268	△45	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	6,479	1,100	△5,379	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	47,941	40,982	△6,959

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
使用料	14 1 5	公園占有使用料	47	450					
繰入金	19 1 1	魚と鬼太郎のまち境港	970						
諸収入	21 4 2	夕日ヶ丘メモリアルパ	3240	29					
諸収入	21 4 2	公園電力使用料	5300	6					

事業費予算見積説明書

【事業名】 9863 都市公園遊具更新事業	【事業概要】 公園利用者や当該公園が所在する自治会と意見交換を行い、老朽化の著しい遊具を順次更新する。	事業の種別	B	補助の別	単独	
		【根拠法令等】				
【事業予定期間】	【事業目的】 公園利用者が安心・安全に利用できる遊具を提供する。	【補助（負担）金名】				
		補助（負担）率	国	県	市	その他
所属課 20 都市整備課	【現状、背景】 劣化や老朽化が著しく、部分補修では利用者の安全の確保が難しくなってきた遊具を順次更新する。	全体事業費				
令和 3年度 当初 会計 010 一般会計 款 008 土木費 項 004 都市計画費 目 002 公園費		区分	前年度予算額	本年度予算額		
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	946	1,540		
		財源内訳				
		国庫支出金	0	0		
		県支出金	0	0		
		地方債	0	0		
		その他	0	1,540		
		一般財源	946	0		
		補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	946	1,540	594	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	946	1,540	594

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
繰入金	19 1 1	魚と鬼太郎のまち境港	970	1,540					

事業費予算見積説明書

【事業名】 10781 ボランティア除草支援事業	【事業概要】 公共的な目的で草刈り作業を行うボランティア団体等に対して、効率的な草刈りにより身体的負担の軽減が図られるよう、砂浜などでも走行可能な四輪駆動の乗用草刈機の貸出しを行う。	事業の種別	C	補助の別	単独	
		【根拠法令等】				
【事業予定期間】	【事業目的】 ボランティア団体等が実施する草刈り作業に対し、乗用型の草刈機を貸出しすることにより、ボランティア団体等の負担の軽減を図る。	【補助（負担）金名】				
		補助（負担）率	国	県	市	その他
所属課 20 都市整備課	【現状、背景】 国道431号沿いでボランティア活動により黒松の維持管理が行われているが、活動を実施する団体の高齢化や担い手の不足により、草刈り作業が大きな負担となっている。 松林は砂浜にあり、通常の草刈機ではタイヤが埋まって使用が困難であることから、四輪駆動方式の乗用型草刈機を市で管理し、ボランティア団体等への貸出しを行う。	全体事業費				
令和3年度 当初 会計 010 一般会計 款 008 土木費 項 004 都市計画費 目 002 公園費		区分	前年度予算額	本年度予算額		
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	121	201		
		財源内訳				
		国庫支出金	0	0		
		県支出金	0	0		
		地方債	0	0		
		その他	121	0		
		一般財源	0	201		
		補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	96	176	80	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	25	25	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	121	201	80

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
繰入金	19 1 1	魚と鬼太郎のまち境港	970						

事業費予算見積説明書

【事業名】 10966 境中央公園改修事業	【事業概要】 市民交流センター（仮称）の建設に合わせ、施設と公園の一体的な利用が可能となるよう、境中央公園の改修を行う。	事業の種別	B	補助の別	単独		
		【根拠法令等】					
【事業予定期間】	【事業目的】 市民交流センター（仮称）と一体的な利用が可能となるよう、境中央公園の整備を行うことで、両施設の利用を促進する。	【補助（負担）金名】					
		補助（負担）率	国	県	市	その他	
所属課 20 都市整備課	【現状、背景】 市民交流センター（仮称）から見渡すことができる境中央公園の東側部分は、遊具などの設備の老朽化が進行しているほか、開放的な形状となっていないなど、一体的な利用がしづらい状況となっている。	全体事業費					
令和 3年度 当初 会計 010 一般会計 款 008 土木費 項 004 都市計画費 目 002 公園費		区分	前年度予算額	本年度予算額			
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	0	2,640			
		財源内訳	国庫支出金	0	0		
		県支出金	0	0			
		地方債	0	0			
		その他	0	0			
		一般財源	0	2,640			
		補助基本額	0	0			

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	2,640	2,640	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	0	2,640	2,640

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 8399 下水道整備附帯事業	【事業概要】 下水道の整備に伴う工事で、老朽化した側溝等の改修工事やそれに伴う道路等の復旧経費を予算化している。 ※污水管等を埋設する際に、側溝（水路）等が支障となり、整備の必要のあるものについては下水道会計で負担している。	事業の種別	B	補助の別	単独
		【根拠法令等】			
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 下水道の整備に伴い、老朽化した側溝などの改修工事などを行うことにより、雨水を排除し、道路の冠水や建物の浸水を防ぐ。	【補助（負担）金名】			
		補助（負担）率	国	県	市
所属課 30 下水道課	【現状、背景】 下水道整備済み区域が拡大したことにより側溝などの機能は改善されてきている。しかし、下水道が普及途中であり、老朽化した側溝等が市内には多く残っているため、早期の整備が望まれている。	全体事業費			
令和 3年度 当初 会計 010 一般会計 款 008 土木費 項 002 道路橋りょう費 目 003 道路新設改良費		区分	前年度予算額	本年度予算額	
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	1,000	800	
		財源内訳			
		国庫支出金	0	0	
		県支出金	0	0	
		地方債	0	0	
		その他	0	0	
		一般財源	1,000	800	
		補助基本額	0	0	

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	1,000	800	△200	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	1,000	800	△200

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 8408 下水道事業費特別会計繰出金	【事業概要】 下水道事業費特別会計の財源のうち、雨水の排除や一部の借入金返済など公費で負担すべき経費と、使用料収入で本来は賄うべき汚水処理費（維持管理費、借入金返済）に対して不足する財源を、一般会計から負担している。平成29年度から開始した、し尿・浄化槽汚泥受入に係る汚水処理費をあわせて負担している。	事業の種別	D	補助の別	単独
		【根拠法令等】			
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 下水道事業費特別会計の経営の安定化を図り、家庭や事業所などから排出される汚水の浄化処理、公共用水域の水質保全、雨水の排除のため、公共下水道事業を継続的に推進していく。	【補助（負担）金名】			
		補助（負担）率	国	県	市
所属課 30 下水道課	【現状、背景】 公共下水道事業は、汚水管、処理場等の先行投資の財源として市債を借入しているが、返済額が高水準であるため、当面は使用料収入などで全て賄うことができないのが現状である。 市の中期財政計画では、一般会計からの負担を抑制するよう、借入額の上限を設定している。	全体事業費			
令和 3年度 当初 会計 010 一般会計 款 008 土木費 項 004 都市計画費 目 001 都市計画総務費		区 分	前年度予算額	本年度予算額	
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	568,143	621,614	
		財源内訳	国庫支出金	0	0
		県支出金	0	0	
		地方債	0	0	
		その他	40	40	
		一般財源	568,103	621,574	
		補助基本額	0	0	

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	568,143	621,614	53,471
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	568,143	621,614	53,471

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
手数料	14 2 3	一般廃棄物収集運搬業	75	20					
手数料	14 2 3	浄化槽清掃業許可申請	76	20					

事業費予算見積説明書

【事業名】 8409 公共下水道推進基金造成事業積立金	【事業概要】 中海湖沼区域内で公共下水道の整備を推進する目的で、鳥取県から交付される補助金を基金に積み立てている。補助金の交付額は、中海湖沼区域内における下水道整備の起債事業費分などの実績をもとに決定される。	事業の種別	D	補助の別	補助	
		【根拠法令等】				
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 中海湖沼区域内で公共下水道の早期整備を推進して、中海湖沼の水質浄化を図っていく。	【補助（負担）金名】				
		補助（負担）率	国	県	市	その他
所属課 30 下水道課	【現状、背景】 平成30年度末の基金現在高は23,132,829円。直近では平成25年度に下水道事業費特別会計へ20,958千円を繰出し、借入金返済に充当した。平成18年度から、県補助金の交付方法が、10年間の分割交付に変更されている。県事業の終了に伴い、平成26年度以降は新たな交付決定は行われない。	全体事業費				
令和 3年度 当初 会計 010 一般会計 款 008 土木費 項 004 都市計画費 目 001 都市計画総務費		【その他】	区分	前年度予算額	本年度予算額	
【今年度見直し内容】	事業費		620	157		
	財源内訳	国庫支出金	0	0		
		県支出金	620	157		
		地方債	0	0		
		その他	0	0		
		一般財源	0	0		
	補助基本額	0	0			

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	620	157	△463
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	620	157	△463

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
県支出金	16 2 6	公共下水道推進基金造	235	157					

事業費予算見積説明書

【事業名】 8385 限定特定行政庁(建築確認申請事務)	【事業概要】 平成8年に建築主事を置く限定特定行政庁となり、木造2階建以下の住宅など小規模な建築物に限った建築確認申請事務を行う。	事業の種別	A	補助の別	単独	
		【根拠法令等】				
【事業予定期間】	【事業目的】 建物を建築する場合に、その計画が建築基準法等の法令や各種基準に適合しているかどうかを建築主事が審査する。	【補助(負担)金名】				
		補助(負担)率	国	県	市	その他
所属課 40 建築営繕課	【現状、背景】 市が行う建築確認申請事務以外の建築確認申請事務は鳥取県が行っている。また、民間機関である指定確認検査機関でも建築確認申請事務を行っている。	全体事業費				
令和3年度 当初 会計 010 一般会計 款 008 土木費 項 001 土木管理費 目 001 土木総務費		区分	前年度予算額	本年度予算額		
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	398	410		
		財源内訳				
		国庫支出金	0	0		
		県支出金	0	0		
		地方債	0	0		
		その他	398	410		
		一般財源	0	0		
		補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	27	32	5
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	90	94	4	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	195	208	13	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	86	76	△10	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	398	410	12

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
手数料	14 2 4	建築確認証明手数料	87		諸収入	21 4 2	建築確認申請コピー料	411	3
諸収入	21 4 2	建築確認申請コピー料	411						
手数料	14 2 4	建築確認申請手数料	85	224					
手数料	14 2 4	建築確認証明手数料	87	18					
手数料	14 2 4	認定申請手数料	2725						
手数料	14 2 4	認定申請手数料	2725	165					

事業費予算見積説明書

【事業名】 8386 住宅・建築物耐震化促進事業補助金	【事業概要】 昭和56年5月31日以前に建築された建築物及び平成12年5月31日以前に建築された住宅の所有者が行う耐震化に係る費用の一部を補助する。 ○耐震診断・・・一戸建て住宅、建築物 ○補強設計・・・一戸建て住宅、建築物 ○耐震改修・・・一戸建て住宅、建築物	事業の種別	B	補助の別	補助
		【根拠法令等】 社会資本整備総合交付金交付要綱			
【事業予定期間】 令和3年度 当初 会計 010 一般会計 款 008 土木費 項 001 土木管理費 目 001 土木総務費	【事業目的】 市民の生命・財産を守り、減災に繋げるため、耐震診断・改修の費用の一部を助成し、耐震化の促進を図る。	【補助（負担）金名】			
		補助（負担）率	国	県	市
所属課 40 建築営繕課	【現状、背景】 耐震診断及び耐震改修には相当の費用を要することから、所有者等の費用負担の軽減を図ることが課題となっている。	全体事業費			
【今年度見直し内容】		財源内訳	区分	前年度予算額	本年度予算額
	事業費		20,207	14,675	
	国庫支出金		10,077	6,717	
	県支出金		5,038	3,958	
	地方債		0	0	
	その他	0	0		
	一般財源	5,092	4,000		
	補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	15,675	11,276	△4,399
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	4,532	3,399	△1,133	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	20,207	14,675	△5,532

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
国庫支出金	15 2 4	社会資本整備総合交付	1829	6,717					
県支出金	16 2 6	住宅・建築物耐震化促	233	3,958					

事業費予算見積説明書

【事業名】 8922 全国建築審査会協議会負担金	【事業概要】 全国特定行政庁の建築審査会相互の課題共有や情報交換を行うため設立されている協議会への負担金	事業の種別	D		補助の別	単独		
		【根拠法令等】						
【事業予定期間】	【事業目的】 建築審査会の相互の連絡を取り、建築行政の適正な運営を図る。	【補助（負担）金名】						
		補助（負担）率	国	県	市	その他		
所属課 40 建築営繕課	【現状、背景】 本市は建築審査会を設置していないが、全国の建築審査会における審査請求事例データ、その他各種の情報提供を受けている。	全体事業費						
令和 3年度 当初 会計 010 一般会計 款 008 土木費 項 001 土木管理費 目 001 土木総務費		区分	前年度予算額		本年度予算額			
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	9		9			
		財源内訳	国庫支出金	0		0		
			県支出金	0		0		
			地方債	0		0		
			その他	9		9		
			一般財源	0		0		
			補助基本額	0		0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	9	9	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	9	9	0

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
手数料	14 2 4	建築確認申請手数料	85	9					

事業費予算見積説明書

【事業名】 8998 日本建築行政会議負担金	【事業概要】 特定行政庁等が、情報の共有化を図る目的で開催している会議への負担金	事業の種別	D		補助の別	単独	
		【根拠法令等】					
【事業予定期間】 所属課 40 建築営繕課	【事業目的】 特定行政庁等が、相互の情報交換の場を確立し、よりの確な基準の整備、運用により、建築物の安全性の確保及び質の向上を図る。	【補助（負担）金名】					
		補助（負担）率	国	県	市	その他	
令和 3年度 当初 会計 010 一般会計 款 008 土木費 項 001 土木管理費 目 001 土木総務費	【現状、背景】 会議等の資料提供により建築指導に役立っている。	全体事業費					
【今年度見直し内容】		【その他】	区分	前年度予算額	本年度予算額		
	事業費		50	50			
		財源内訳	国庫支出金	0	0		
			県支出金	0	0		
			地方債	0	0		
			その他	50	50		
			一般財源	0	0		
		補助基本額	0	0			

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	50	50	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	50	50	0

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
手数料	14 2 4	建築確認申請手数料	85	50					

事業費予算見積説明書

【事業名】 9390 アスベスト撤去支援事業補助金	【事業概要】 民間建築物の天井等に使用されている吹付アスベスト等の除去等及びアスベスト含有調査に要する費用の一部を補助する。	事業の種別	B	補助の別	補助
		【根拠法令等】 社会資本整備総合交付金交付要綱			
【事業予定期間】 令和 3年度 当初 会計 010 一般会計 款 008 土木費 項 001 土木管理費 目 001 土木総務費	【事業目的】 アスベストの除去等を促進し、アスベスト飛散の防止、市民の健康の保護及び生活環境の保全を図る。	【補助（負担）金名】			
		補助（負担）率	国	県	市
所属課 40 建築営繕課	【現状、背景】 平成21年度よりアスベスト含有調査の補助、平成22年度より吹付アスベスト等の除去等について補助制度を創設し本年度に至る。国の精度上調査・除去の補助制度は令和2年度まで。	全体事業費			
【今年度見直し内容】		【その他】	区 分	前年度予算額	本年度予算額
			事業費	13,454	7,027
		財源内訳	国庫支出金	6,786	3,693
			県支出金	5,000	2,500
			地方債	0	0
			その他	0	0
			一般財源	1,668	834
			補助基本額	0	0

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	13,454	7,027	△6,427
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	13,454	7,027	△6,427

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
国庫支出金	15 2 4	社会資本整備総合交付	1829	3,693					
県支出金	16 2 6	アスベスト撤去支援事	1365	2,500					

事業費予算見積説明書

【事業名】 10416 特殊建築物等定期点検事業	【事業概要】 多数の者が利用する建築物を安心して使い続けるため、建築基準法第12条第2項に基づく定期点検を行う。	事業の種別	D		補助の別		
		【根拠法令等】					
【事業予定期間】	【事業目的】 多数の者が利用する建築物では、火災や災害等が発生したとき、不適切な維持管理が原因で惨事につながったり、外壁材等の損傷、腐食、その他の劣化による剥落等が原因で事故が起きる場合があります。こうした事態を防ぎ建築物を安心して使い続けるための定期点検である。	【補助（負担）金名】					
		補助（負担）率	国	県	市	その他	
所属課 40 建築営繕課	【現状、背景】 下調査で把握している44施設は3年に一度点検が必要であり、初回の報告書及び図面の作成に膨大な時間を要するため実施できていない。毎年実施の設備点検及び10年に1回必要な外壁の打診調査等検討事項あり。	全体事業費					
令和 3年度 当初 会計 010 一般 会 計 款 008 土 木 費 項 001 土木管理費 目 001 土木総務費		区 分	前年度予算額	本年度予算額			
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	3,000	4,563			
		財源内訳	国庫支出金	0	0		
		県支出金	0	0			
		地方債	0	0			
		その他	0	0			
一般財源	3,000	4,563					
補助基本額	0	0					

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	3,000	4,563	1,563	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	3,000	4,563	1,563

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 10576 福祉のまちづくり推進事業補助金	【事業概要】 既存の民間特定建築物（集会場、百貨店、ホテル、事務所、その他多数の方が利用する建築物）のバリアフリー化を支援するため、バリアフリー法等の整備基準に基づいて整備を行う建築主に対し、その費用の一部を助成する。	事業の種別	B		補助の別	補助
		【根拠法令等】 高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律（バリアフリー法）				
【事業予定期間】	【事業目的】 既存の民間特定建築物（集会場、百貨店、ホテル、事務所、その他多数の方が利用する建築物）のバリアフリー化を支援し、高齢者や障がい者の住みやすいまちづくりを実現することを目的とする。	【補助（負担）金名】				
		補助（負担）率	国	特定建 県	特定建 市	特定建 その他
所属課 40 建築営繕課	【現状、背景】 平成20年度から県条例により、2,000平方メートル以下の特別特定建築物もバリアフリー化が義務化された。対象となる新築建物がバリアフリー化となる中、条例施行以前に建築された建物は依然として段差など障壁が解消されないままである。	全体事業費				
令和 3年度 当初 会計 010 一般 会 計 款 008 土 木 費 項 001 土木管理費 目 001 土木総務費		区 分	前年度予算額		本年度予算額	
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	7,500		11,670	
		財源内訳	国庫支出金	3,745		0
		県支出金	1,867		5,830	
		地方債	0		0	
		その他	0		0	
		一般財源	1,888		5,840	
		補助基本額	0		0	

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	7,500	11,670	4,170
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	7,500	11,670	4,170

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
国庫支出金	15 2 4	社会資本整備総合交付	1829	5,830					
県支出金	16 2 6	福祉のまちづくり推進	4034						

事業費予算見積説明書

【事業名】 10659 安全安心な公共施設維持管理事業	【事業概要】 市所有施設に関して、建築基準法に定める定期点検を行うなど維持管理を適切に行う。また、漏水や機械故障など突発的な不具合に対応する。	事業の種別	A, B		補助の別	単独	
		【根拠法令等】					
【事業予定期間】 令和 3年度 当初 会計 010 一般会計 款 008 土木費 項 001 土木管理費 目 001 土木総務費	【事業目的】 利用者が安全安心に施設を利用できるよう、維持管理を行う。	【補助（負担）金名】					
		補助（負担）率	国	県	市	その他	
所属課 40 建築営繕課		全体事業費					
【今年度見直し内容】		【現状、背景】 境港市まちづくり総合プランにも、安心で住みよい生活基盤の充実の項において「公共施設の適正管理」が謳われており、老朽化施設の所有割合が大きくなっている当市において、延命化も含めた施設の維持管理が重要になっている。		区分		前年度予算額	本年度予算額
		【その他】		事業費	672	784	
		財源内訳	国庫支出金	0	0		
			県支出金	0	0		
			地方債	0	0		
			その他	0	0		
			一般財源	672	784		
		補助基本額	0	0			

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	165	121	△44
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	56	53	△3	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	83	122	39	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	368	488	120	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	672	784	112

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 10839 危険ブロック塀撤去費等補助金	【事業概要】 住宅等において、危険なブロック塀の撤去等を行う費用に対する補助金。	事業の種別	B	補助の別	補助	
		【根拠法令等】				
【事業予定期間】	【事業目的】 地震等災害時におけるブロック塀の倒壊は周辺住民に危険を及ぼすほか、避難、消火、救命活動の支障となることから、危険なブロック塀の撤去、改修等を促進することで、住民の安全確保と避難、消火、救命活動の円滑化を図る。	【補助（負担）金名】				
		補助（負担）率	国	県	市	その他
所属課 40 建築営繕課	【現状、背景】 平成30年6月18日に発生した大阪府北部を震源とする地震において、ブロック塀の倒壊を原因とする死者が出ており、全国的に危険ブロック塀への対策が求められている。	全体事業費				
令和 3年度 当初 会計 010 一般 会 計 款 008 土 木 費 項 001 土木管理費 目 001 土木総務費		区 分	前年度予算額	本年度予算額		
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	2,000	2,650		
		財源内訳	国庫支出金	1,000	1,325	
		県支出金	500	662		
		地方債	0	0		
		その他	0	0		
		一般財源	500	663		
		補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	2,000	2,650	650
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	2,000	2,650	650

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
国庫支出金	15 2 4	社会資本整備総合交付	1829	1,325					
県支出金	16 2 6	住宅・建築物耐震化促	233	662					

事業費予算見積説明書

【事業名】 10880 公共建築物建物台帳作成事業	【事業概要】 市有建物情報等を一元的に管理する建物台帳を整備するための費用	事業の種別	C	補助の別		
		【根拠法令等】				
【事業予定期間】	【事業目的】 これまで各所管課で管理していた施設情報等を一元化し「台帳」として管理することで、より効率的な施設営繕計画の作成、及び良好な施設管理に役立てる。	【補助（負担）金名】				
		補助（負担）率	国	県	市	その他
所属課 40 建築営繕課	【現状、背景】 現在施設維持管理は各所管課で行われていた為保守に必要な情報が蓄積されておらず、突発的な修繕が行われるなど財政を圧迫する要因もなっている。このため台帳を整備し修繕記録や定期点検結果等を入力し市有施設全体での保守管理計画をたてる必要がある。	全体事業費				
令和 3年度 当初 会計 010 一般会計 款 008 土木費 項 001 土木管理費 目 001 土木総務費		区分	前年度予算額	本年度予算額		
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	1,169	1,110		
		財源内訳				
		国庫支出金	0	0		
		県支出金	0	0		
		地方債	0	0		
		その他	0	0		
		一般財源	1,169	1,110		
		補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	1,000	954	△46	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	169	156	△13	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	1,169	1,110	△59

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 10823 水木しげるロード街なみ環境整備事業（住宅等修景助成）	【事業概要】 国土交通省の街なみ環境整備事業を活用し、沿道の店舗等における地元が主体となった景観形成に対しての支援を行う。	事業の種別	B	補助の別	協議会活動
		【根拠法令等】			
【事業予定期間】	【事業目的】 将来にわたり水木しげるロードの賑わいを継続していくためには、公共の行うリニューアル事業（道路改修）以外にも、地元が主体となり沿道の魅力の向上を図ることが必要不可欠である。この事業をきっかけとして、商店街組織等の更なる活性化を図り、子や孫の代までを視野に入れた、より自立性の高い持続的なまちづくりを目指す。	【補助（負担）金名】			
		補助（負担）率	国	県	市
所属課 40 建築営繕課	【現状、背景】 水木しげるロードリニューアル事業と並行して、沿道においても修景に関するルール作りの必要性が議論されてきた。これを受け、水木しげるロードの沿道で「街なみ環境整備協定運営協議会」が発足し、「街なみ環境整備協定」が締結され、平成30年度より、修景改修事業がスタートした。	全体事業費			
令和 3年度 当初 会計 010 一般会計 款 008 土木費 項 004 都市計画費 目 001 都市計画総務費		区分	前年度予算額	本年度予算額	
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	20,000	12,000	
		国庫支出金	8,570	5,142	
		県支出金	2,850	1,710	
		地方債	0	0	
		その他	8,580	5,148	
		一般財源	0	0	
		補助基本額	0	0	

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	20,000	12,000	△8,000
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰入金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	20,000	12,000	△8,000

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
国庫支出金	15 2 4	社会資本整備総合交付	5339	5,142					
県支出金	16 2 6	とつとりの美しい街な	4923	1,710					
繰入金	19 1 1	魚と鬼太郎のまち境港	970	5,148					

事業費予算見積説明書

【事業名】 8416 市営住宅管理費	【事業概要】 市営住宅9団地35棟369戸（令和元年4月1日現在）の維持・管理を行うための経費。	事業の種別	A, B, D		補助の別	単独	
		【根拠法令等】 公営住宅法、境港市営住宅条例、施行規則					
【事業予定期間】	【事業目的】 市営住宅の維持・管理を適切に行い、入居者の生活環境を守る。	【補助（負担）金名】					
		補助（負担）率	国	県	市	その他	
所属課 40 建築営繕課	【現状、背景】 多くの市営住宅が老朽化し、維持・管理費がかさんでいる。	全体事業費					
令和3年度 当初 会計 010 一般会計 款 008 土木費 項 005 住宅費 目 001 住宅管理費		区分	前年度予算額	本年度予算額			
【今年度見直し内容】 支払督促等の法的措置費用を予算計上	【その他】	事業費	16,339	19,355			
		財源内訳	国庫支出金	0	0		
			県支出金	0	0		
			地方債	0	0		
			その他	16,339	19,355		
			一般財源	0	0		
			補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	8	8	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	106	0	△106
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	10	10	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	9,319	11,727	2,408	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	1,147	1,119	△28	26 公課費	0	5	5
12 委託料	5,679	6,030	351	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	80	456	376	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	16,339	19,355	3,016

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
使用料	14 1 5	市営住宅使用料（現年	49	15,177	手数料	14 2 4	督促手数料（市営住宅	1873	18
使用料	14 1 5	市営住宅使用料（過年	50	606	諸収入	21 4 2	住宅財産占用料	412	144
使用料	14 1 5	市営住宅駐車場使用料	1363	3,377					
使用料	14 1 5	市営住宅駐車場使用料	1804	6					
手数料	14 2 4	証明手数料	90	3					
手数料	14 2 4	督促手数料（市営住宅	91	24					

事業費予算見積説明書

【事業名】 9923 市営住宅量水器取替事業	【事業概要】 各戸に設置している水道メーター取り替えるための工事費用。	事業の種別	B	補助の別	単独		
		【根拠法令等】 計量法第16条及び計量法施行令第18条					
【事業予定期間】	【事業目的】 水道メーターは、計量法第16条及び計量法施行令第18条により有効期間が8年と規定されているため、定期的に更新する必要がある。	【補助（負担）金名】					
		補助（負担）率	国	県	市	その他	
所属課 40 建築営繕課	【現状、背景】 市営住宅各戸に設置している水道メーターについては、平成24年度に一括更新しており、令和2年度で設置から8年が経過する。	全体事業費					
令和3年度 当初 会計 010 一般会計 款 008 土木費 項 005 住宅費 目 001 住宅管理費		区分	前年度予算額	本年度予算額			
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	7,243	0			
		財源内訳	国庫支出金	0	0		
		財源内訳	県支出金	0	0		
		財源内訳	地方債	0	0		
		財源内訳	その他	7,243	0		
		一般財源	0	0			
		補助基本額	0	0			

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	7,243	0	△7,243	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	7,243	0	△7,243

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
使用料	14 1 5	市営住宅使用料（現年	49						

事業費予算見積説明書

【事業名】 10258 鳥取県居住支援協議会負担金	【事業概要】 居住支援協議会会員として、財政支援を行い、鳥取県内の住宅確保要配慮者の民間賃貸住宅への円滑な入居の促進を目指す。	事業の種別	D	補助の別	なし
		【根拠法令等】			
【事業予定期間】	【事業目的】 鳥取県で平成21年度から始まった「鳥取県あんしん賃貸支援事業」を発展・充実させることを目的として平成24年度に鳥取県居住支援協議会が設立され、境港市も参加している。協議会への参加により、住宅確保要配慮者に関わる諸問題について情報共有し、住宅確保要配慮者の受け皿となる協議会を財政支援する。	【補助（負担）金名】			
		補助（負担）率	国	県	市
所属課 40 建築営繕課 令和 3年度 当初 会計 010 一般会計 款 008 土木費 項 005 住宅費 目 001 住宅管理費	【現状、背景】 鳥取県居住支援協議会は住宅確保要配慮者の賃貸住宅供給を目的に平成24年に設立し、平成29年度までは国からの直接補助金と県からの財政支援で運営をしていたが、令和2年度以降の国の補助は未定となっており、それを補うため各市の財政支援が必要な状況である。	全体事業費			
【今年度見直し内容】		【その他】	区分	前年度予算額	本年度予算額
	事業費		135	134	
		財源内訳	国庫支出金	0	0
			県支出金	0	0
			地方債	0	0
			その他	0	0
			一般財源	135	134
		補助基本額	0	0	

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	135	134	△1
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	135	134	△1

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
使用料	14 1 5	市営住宅使用料（現年	49						

事業費予算見積説明書

【事業名】 10545 市営夕顔団地屋上改修事業	【事業概要】 市営夕顔団地5棟（3B～7A）の屋上防水改修を行うための工事費用	事業の種別	B	補助の別	単独
		【根拠法令等】			
【事業予定期間】 所属課 40 建築営繕課	【事業目的】 劣化した夕顔団地の屋上防水性能について改修を行い、入居者の生命・生活を守るとともに建物の延命化を図る。	【補助（負担）金名】			
		補助（負担）率	国	県	市
令和3年度 当初 会計 010 一般会計 款 008 土木費 項 005 住宅費 目 001 住宅管理費	【現状、背景】 市営夕顔団地は建築後約25年経過し、防水不良による雨水浸透のため、軒等の外壁塗装の剥離、脱落が起きている。大幅な人口減少が予想される中、新たに住宅建設は控えるべきであり、現有する耐火構造住宅の早期改修により延命化を図り、今後必要な公営住宅のストック数を維持する必要がある。 耐火構造の耐用年数：70年	全体事業費			
		区分	前年度予算額	本年度予算額	
【今年度見直し内容】	【その他】 R2年度は5B棟を実施予定。 【実績】 H28：3B棟 H29：7A棟 H30：4B棟	事業費	5,798	5,798	
		財源内訳			
		国庫支出金	0	0	
		県支出金	0	0	
		地方債	4,300	4,300	
		その他	0	0	
		一般財源	1,498	1,498	
		補助基本額	0	0	

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	5,798	5,798	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	5,798	5,798	0

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
地方債	22 1 3	市営夕顔団地屋上改修	5742	4,300					
地方債	22 1 3	市営夕顔団地屋上改修	6172						

事業費予算見積説明書

【事業名】 10747 鳥取県家賃債務保証制度負担金	【事業概要】 鳥取県居住支援協議会の活動に係る経費のうち家賃債務保証制度に係る経費の一部を負担する。	事業の種別	D	補助の別	
		【根拠法令等】			
【事業予定期間】	【事業目的】 ・高齢者、障害者等の住宅確保に配慮を要する方、債務不履行等で家賃債務保証制度が利用できない方等の住生活の向上及び安定化等を確保するため、鳥取県あんしん賃貸支援事業をはじめとする鳥取県居住支援協議会の活動に対し、鳥取県独自の家賃債務保証制度を創設にあたり、市として必要な支援をおこなう。	【補助（負担）金名】			
		補助（負担）率	国	県	市
所属課 40 建築営繕課 令和 3年度 当初 会計 010 一般会計 款 008 土木費 項 005 住宅費 目 001 住宅管理費	【現状、背景】 ・高齢者、障害者等の住宅確保に配慮を要する方、保証人がおらず過去に債務不履行があり家賃債務保証制度が利用できない方等を対象に鳥取県独自の家賃債務保証制度を創設し、鳥取県独自の家賃債務保証制度を創設にあたり、市として必要な支援をおこなう。	全体事業費			
【今年度見直し内容】		【その他】 負担率：県50.0%、4市50.0%（県下借家数で按分し町村分は県が負担） H30実績：10件	区分	前年度予算額	本年度予算額
	事業費		38	45	
		財源内訳	国庫支出金	0	0
			県支出金	0	0
			地方債	0	0
			その他	0	0
			一般財源	38	45
		補助基本額	0	0	

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	38	45	7
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	38	45	7

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
使用料	14 1 5	市営住宅使用料（現年	49						

事業費予算見積説明書

【事業名】 10762 市営住宅火災警報器更新事業	【事業概要】 市営住宅の居室に設置している火災警報器を更新するための経費	事業の種別	B	補助の別	
		【根拠法令等】 消防法、鳥取県広域行政管理組合火災予防条例			
【事業予定期間】 令和 3年度 当初 会計 010 一般会計 款 008 土木費 項 005 住宅費 目 001 住宅管理費	【事業目的】 上道団地を除く市営住宅の全居室について、火災警報器の設置から10年が経過し更新時期が到来するため、順次火災警報器を更新し、住宅火災を防ぎ入居者の生命と財産を守る。	【補助（負担）金名】			
		補助（負担）率	国	県	市
所属課 40 建築営繕課	【現状、背景】 住宅火災による死者数が急増していることから、平成18年6月に消防法が改正され、火災警報器の設置が義務付けられた。平成20年度～22年度で上道団地を除く市営住宅の全ての居室に火災警報器を設置したが、火災警報器のバッテリー・機器の寿命が約10年であり、更新が必要となっている。 （上道団地は常時電源方式の火災警報器を設置しており、バッテリー交換の必要性無し）	全体事業費			
【今年度見直し内容】		【その他】 3年間で237戸（656個：上道団地を除く住宅の全居室に必要）の更新、令和2年度は68戸・202個を更新予定 【実施計画】 H30：68戸・196個 R1：101戸・258個 R2：68戸・202個	区分	前年度予算額	本年度予算額
	事業費		917	0	
		財源内訳	国庫支出金	0	0
			県支出金	0	0
			地方債	0	0
			その他	917	0
			一般財源	0	0
		補助基本額	0	0	

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	917	0	△917	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	917	0	△917

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
使用料	14 1 5	市営住宅使用料（現年	49						

事業費予算見積説明書

【事業名】 10763 市営住宅建替事業	【事業概要】 老朽化した既存住宅の集約、一部建替を行うことにより、政策空家対象住宅の解体と管理戸数の縮減を行う。 H30：実施設計 R1：5棟15戸解体 R2：1棟5戸建設・2棟9戸解体	事業の種別	B	補助の別	社会資本整		
		【根拠法令等】 公営住宅法					
【事業予定期間】	【事業目的】 木造5戸長屋6棟及び集会所1棟の設計、建設 簡易耐火平屋、2階建（誠道、第2夕顔団地）の解体設計、解体	【補助（負担）金名】					
		補助（負担）率	国 1/2	県	市	その他	
所属課 40 建築営繕課	【現状、背景】 現在、政策空家対象住宅（20棟83戸）は、空家63戸、入居世帯20戸で世帯の高齢化もあり、住替も進まず空家を解体できない状況にある。また、老朽化が著しく、棟毎の入居状況もまばらなこともあり、防犯、環境面での管理が難しい状況にある。入居世帯20戸の住替先を確保し、早期に解体する必要がある。	全体事業費					
令和3年度 当初 会計 010 一般会計 款 008 土木費 項 005 住宅費 目 001 住宅管理費		区分	前年度予算額	本年度予算額			
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	107,038	0			
		財源内訳	国庫支出金	50,643	0		
		県支出金	0	0			
		地方債	56,300	0			
		その他	0	0			
		一般財源	95	0			
		補助基本額	0	0			

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	4,815	0	△4,815	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	102,223	0	△102,223	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	107,038	0	△107,038

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
国庫支出金	15 2 4	社会資本整備総合交付	4070						
地方債	22 1 3	市営住宅建替事業	4914						

事業費予算見積説明書

【事業名】 10958 市営渡団地エコ改修事業	【事業概要】 市営渡団地53B・54B棟のエコ改修に係る実施設計費用	事業の種別	B	補助の別	社会資本整		
		【根拠法令等】					
【事業予定期間】	【事業目的】 建設から40年経過した市営渡団地53B棟・54B棟について、耐用年数まで継続して使用できるように給排水設備・配管を改修するとともに、入居者の生活の質を向上させる。	【補助（負担）金名】					
		補助（負担）率	国	県	市	その他	
所属課 40 建築営繕課	【現状、背景】 昭和53年・54年に建設した市営渡団地53B棟・54B棟について、建設から40年が経過し、設備が老朽化しているため、大規模改修を行い、耐用年数まで継続して使用できるよう改修し、施設の長寿命化を図る。 R2:実施設計	全体事業費					
令和3年度 当初 会計 010 一般会計 款 008 土木費 項 005 住宅費 目 001 住宅管理費		区分	前年度予算額	本年度予算額			
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	8,000	191,056			
		財源内訳	国庫支出金	4,000	95,528		
		県支出金	0	0			
		地方債	4,000	95,500			
		その他	0	0			
		一般財源	0	28			
		補助基本額	0	0			

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	1,892	1,892
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	8,000	5,684	△2,316	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	183,480	183,480	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	8,000	191,056	183,056

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
使用料	14 1 5	市営住宅使用料（現年	49						
国庫支出金	15 2 4	社会資本整備総合交付	4070	95,528					
地方債	22 1 3	市営渡団地エコ改修事	5740	95,500					

事業費予算見積説明書

【事業名】 11100 市営外江団地エコ改修事業	【事業概要】 昭和59年に建設した市営外江団地について、建設から36年が経過し、設備が老朽化しているため、大規模改修を行い、耐用年数まで継続して使用できるように改修し、施設の長寿命化を図るとともに、入居者の生活の質を向上させる。 R3：実施設計 R5：下水道接続工事・エコ改修工事	事業の種別	B	補助の別	社会資本整		
		【根拠法令等】					
【事業予定期間】	【事業目的】 市営外江団地（1棟16戸）のエコ改修・下水道接続に係る実施設計費用	【補助（負担）金名】					
		補助（負担）率	国	県	市	その他	
所属課 40 建築営繕課	【現状、背景】 昭和59年に建設した市営外江団地について、建設から36年が経過し、設備が老朽化している。 また、R5年度に下水道接続が計画されている。	全体事業費					
令和3年度 当初 会計 010 一般会計 款 008 土木費 項 005 住宅費 目 001 住宅管理費		区分	前年度予算額	本年度予算額			
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	0	8,411			
		財源内訳	国庫支出金	0	4,205		
		県支出金	0	0			
		地方債	0	4,200			
		その他	0	0			
		一般財源	0	6			
		補助基本額	0	0			

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	8,411	8,411	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	0	8,411	8,411

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
使用料	14 1 5	市営住宅使用料（現年	49						
国庫支出金	15 2 4	社会資本整備総合交付	4070	4,205					
地方債	22 1 3	市営外江団地エコ改修	6173	4,200					